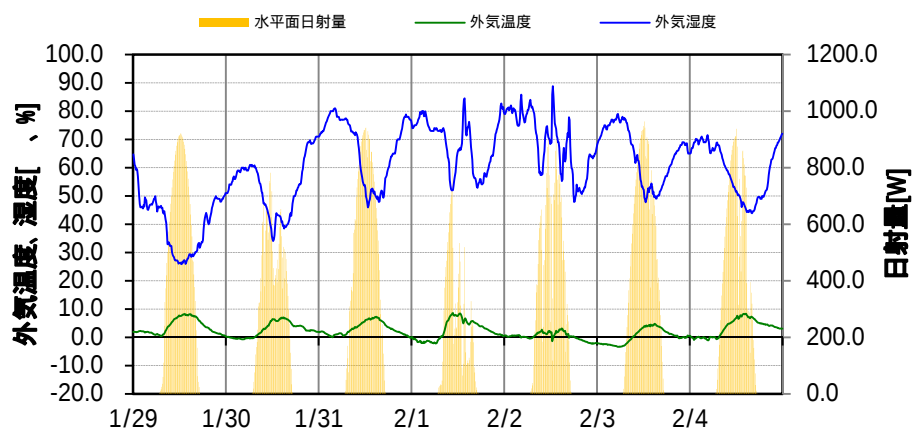
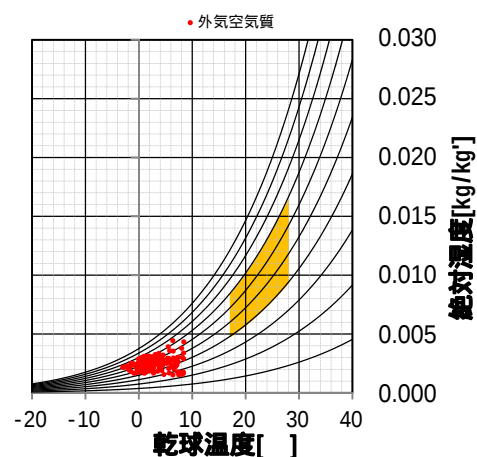


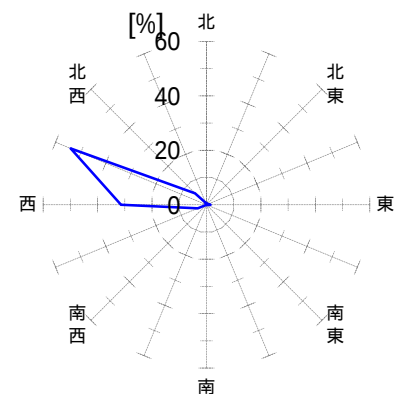
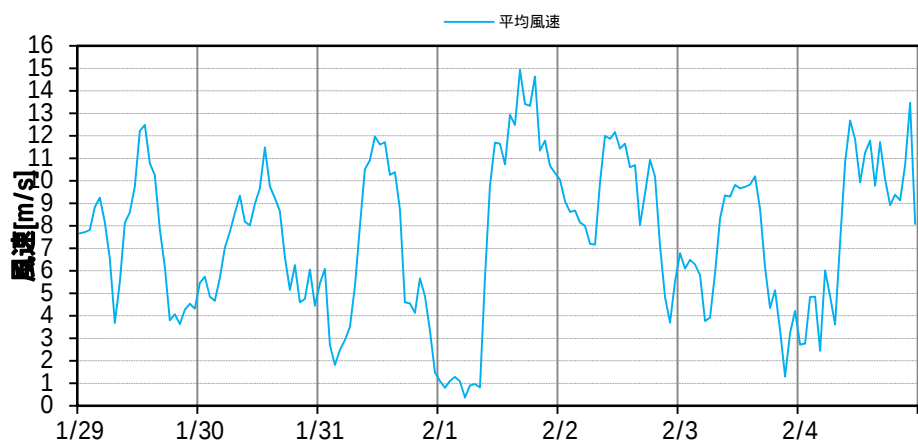
外気温、日射量



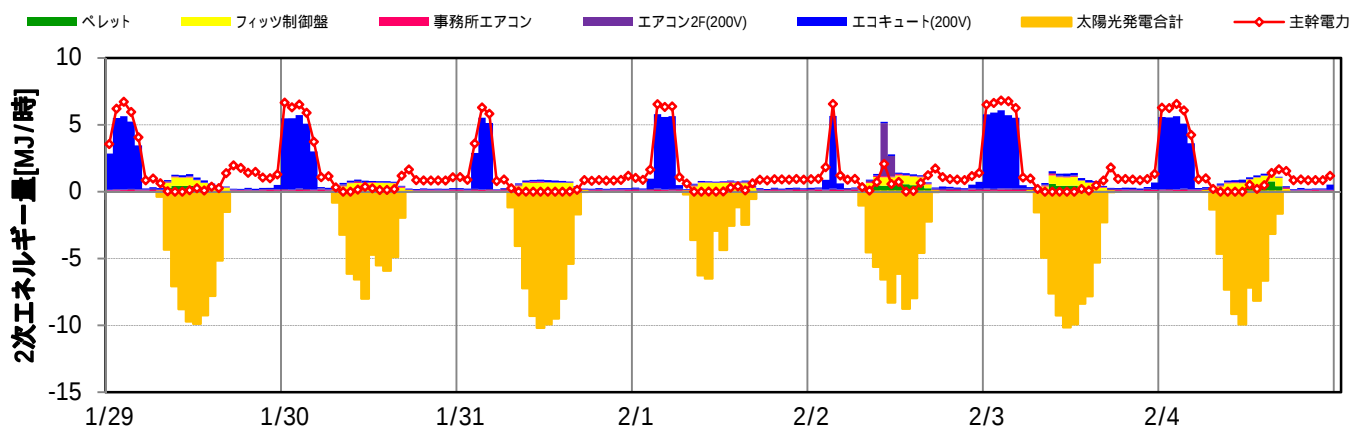
外気空気質 (1時間平均)



風向・風速



電力消費 (1時間積算)



1日平均データ

	1/29	1/30	1/31	2/1	2/2	2/3	2/4	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	360	288	375	203	331	377	347	326
発電量[MJ]	63.8	47.6	66.4	30.5	55.7	67.2	59.1	55.7
発電効率[%]	17.7	16.6	17.7	15.0	16.8	17.8	17.0	16.9
主幹消費量[MJ]	41.5	5.4	68.6	32.2	30.7	44.5	39.8	37.5

2012年の最も寒い週のデータである。室温は基本的に10から15度の間で推移しているが、Fitsソーラーシステムとペレットボイラを併用することによって、主居室の温度は日中20℃以上に上がっている。休館日である1/31と2/1に注目すると、日射のない2/1には家全体の温度が一気に下がってしまっているが、日射のある1/31はFitsソーラーシステムのおかげで家全体の最低温度が10℃以上に保たれることがわかる。

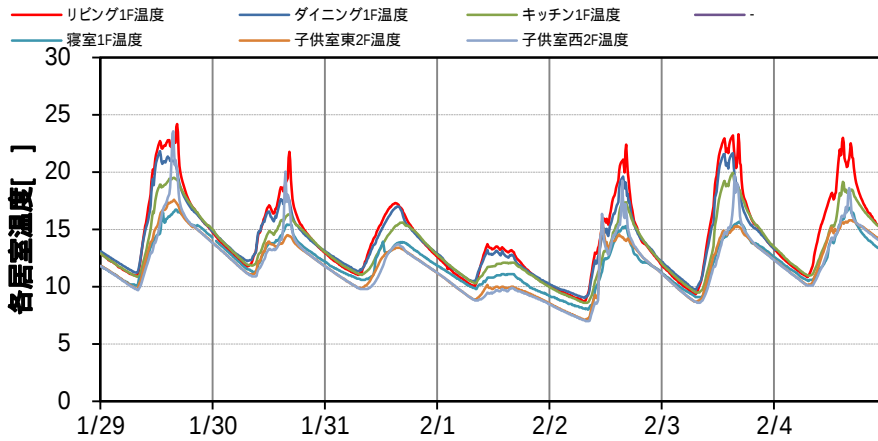
省エネルギー地域区分:

地域

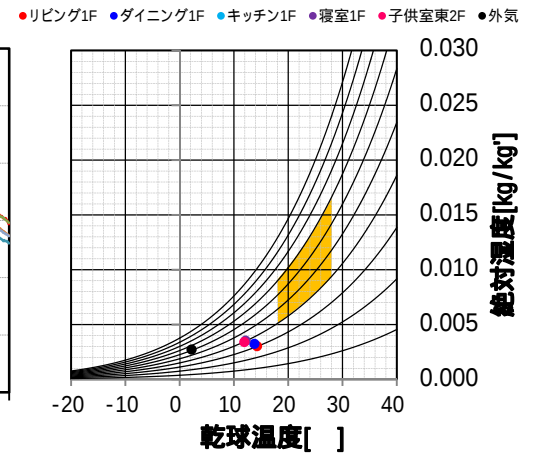
パッシブ地域区分:

ほ地域

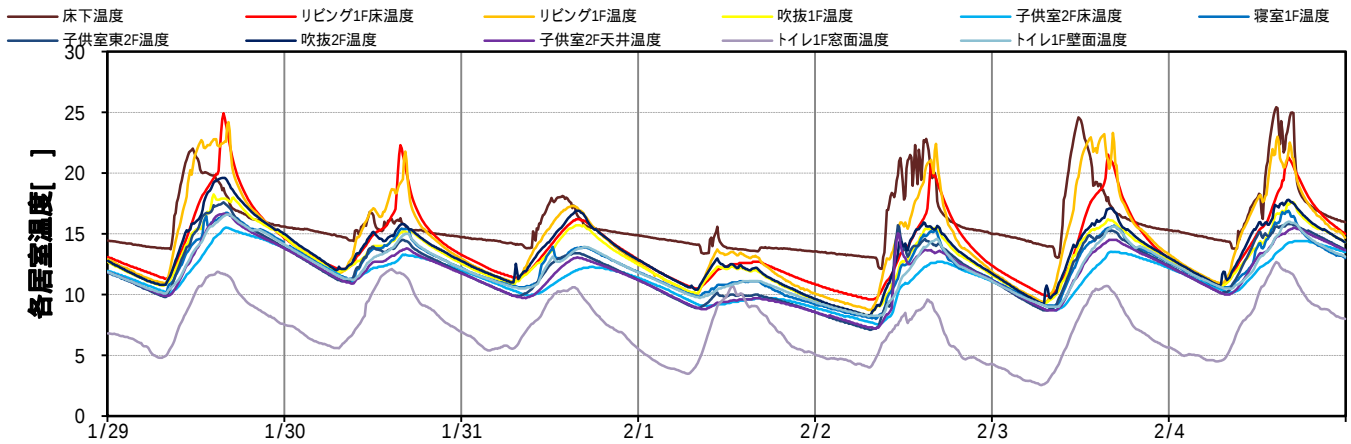
各居室温度状況



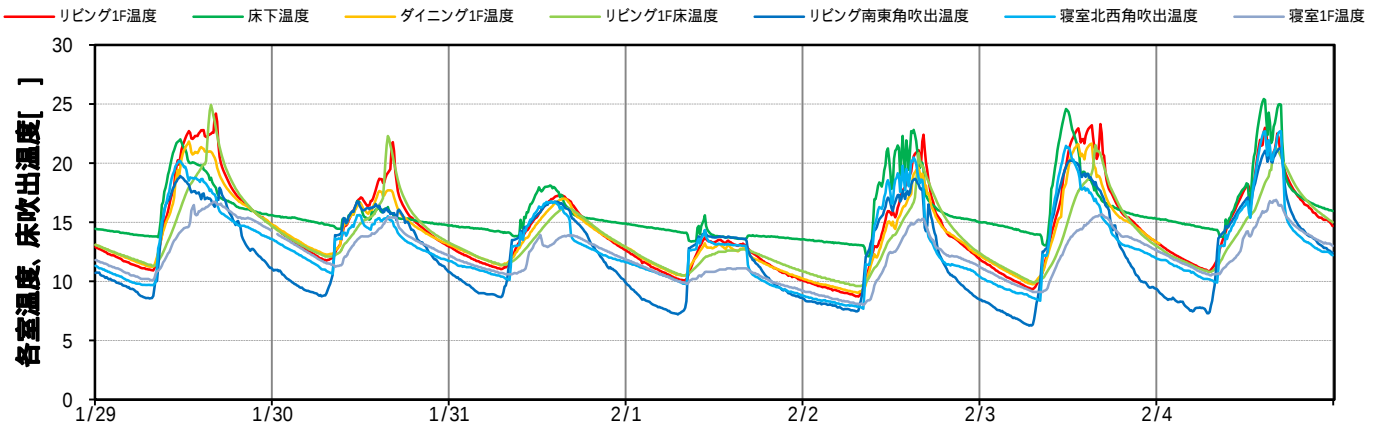
各部屋空気質



垂直温度分布



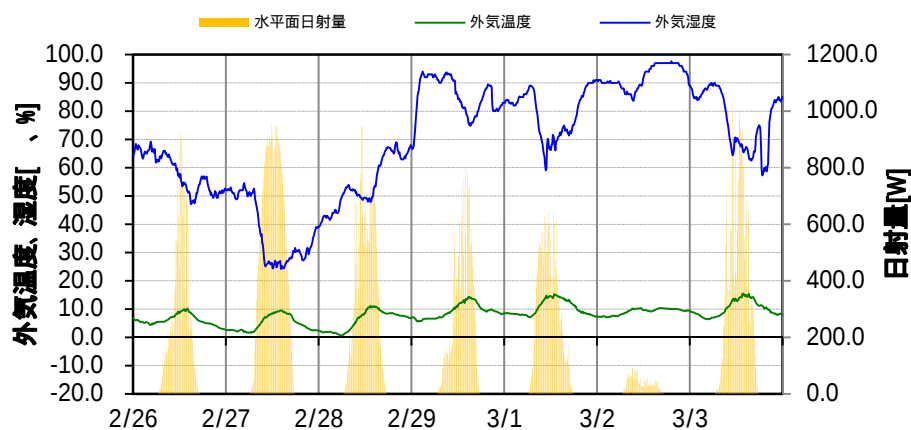
床下熱融通



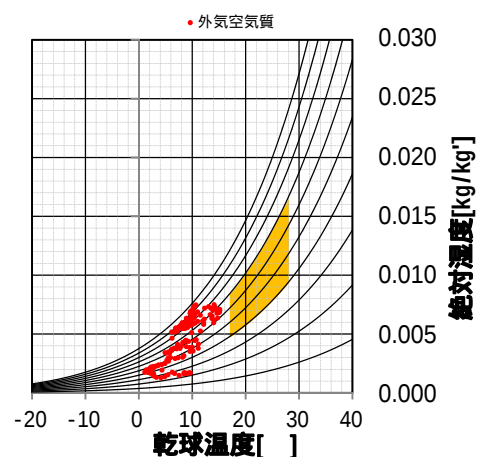
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[°C]	14.4	13.9	13.5	-	12.7	14.7	12.3	12.0	12.0	15.9	13.9	11.4	11.7	2.3	12.9	7.2	12.1
湿度[%]	29.5	32.5	32.5	-	37.1	29.4	39.2	38.3	38.3	29.6				60.4			
絶対湿度[kg/kg]	0.003	0.003	0.003	-	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003				0.003			
日較差[°C]	10.4	6.8	6.9	-	5.1	9.6	5.3	5.5	8.8	7.3	9.2	3.9	5.0	8.1	5.6	6.8	5.1
外気との差[°C]	12.1	9.6	11.2	-	10.4	12.4	9.9	9.7	9.7	13.6	11.6	9.1	9.4	-	10.6	4.9	9.8

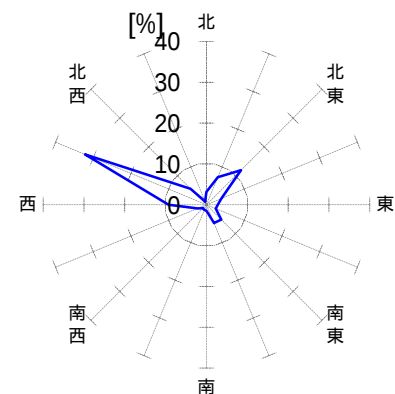
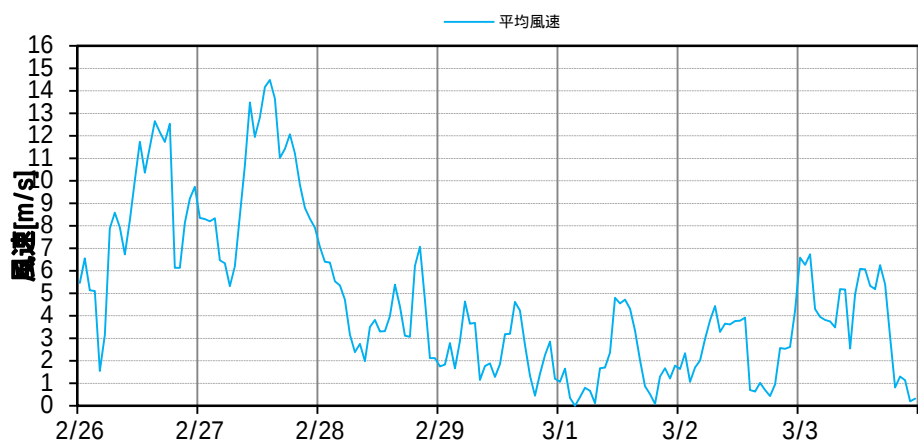
外気温、日射量



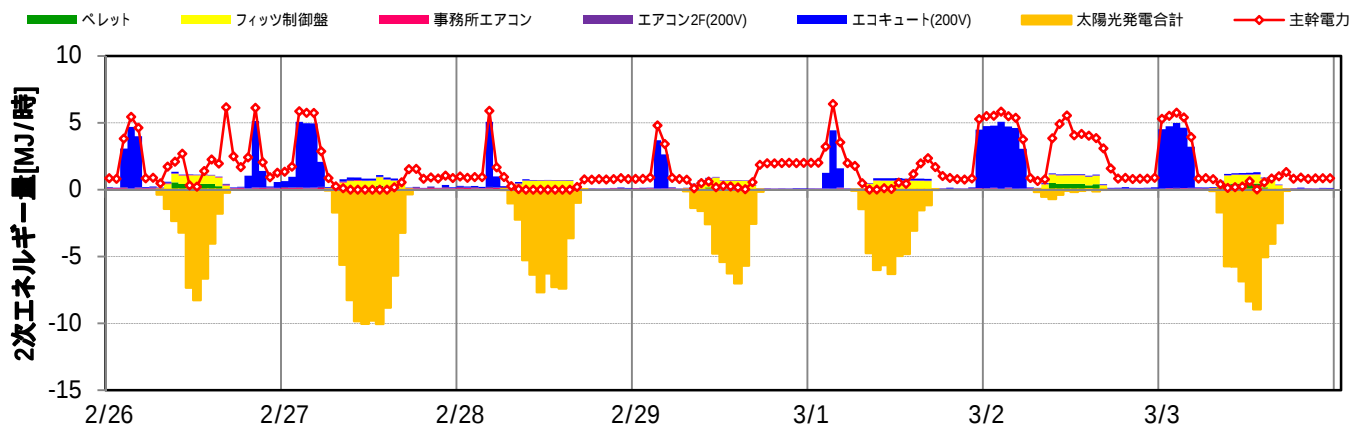
外気空気質 (1時間平均)



風向・風速



電力消費 (1時間積算)



1日平均データ

	2/26	2/27	2/28	2/29	3/1	3/2	3/3	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	255	448	332	263	292	39	340	281
発電量[MJ]	35.6	74.1	48.0	37.4	39.7	2.2	49.0	40.8
発電効率[%]	13.9	16.5	14.5	14.2	13.6	5.7	14.4	13.3
主幹消費量[MJ]	53.6	1.7	52.1	30.2	41.1	73.8	36.3	41.2

冬から春に向けて外気温が上昇していく週のデータである。室温は15度から20度で推移するようになり、ペレットボイラなしでも十分快適に過ごせるようになってくる。各部屋空気質のグラフに注目すると、それぞれの部屋の1週間の平均温度が最も寒い週に比べてかなり快適域に近づいていることがわかる。また最も寒い週の時の外気との温度差が平均で10から13 あったのが、この週で6から8 に縮まっており、気候が快適な領域に近づいていることを示す。

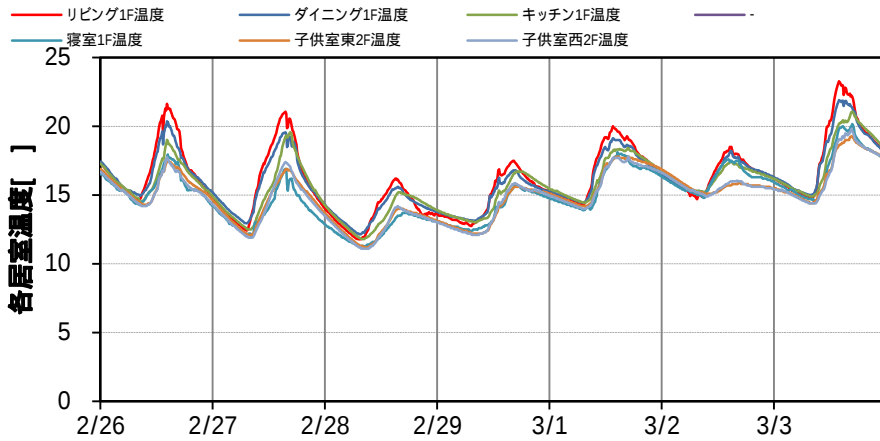
省エネルギー地域区分:

地域

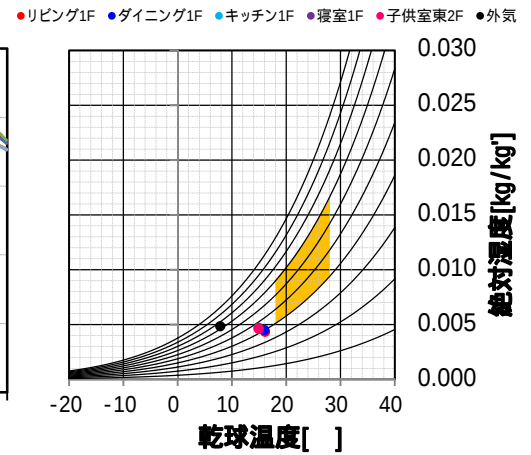
パッシブ地域区分:

ほ地域

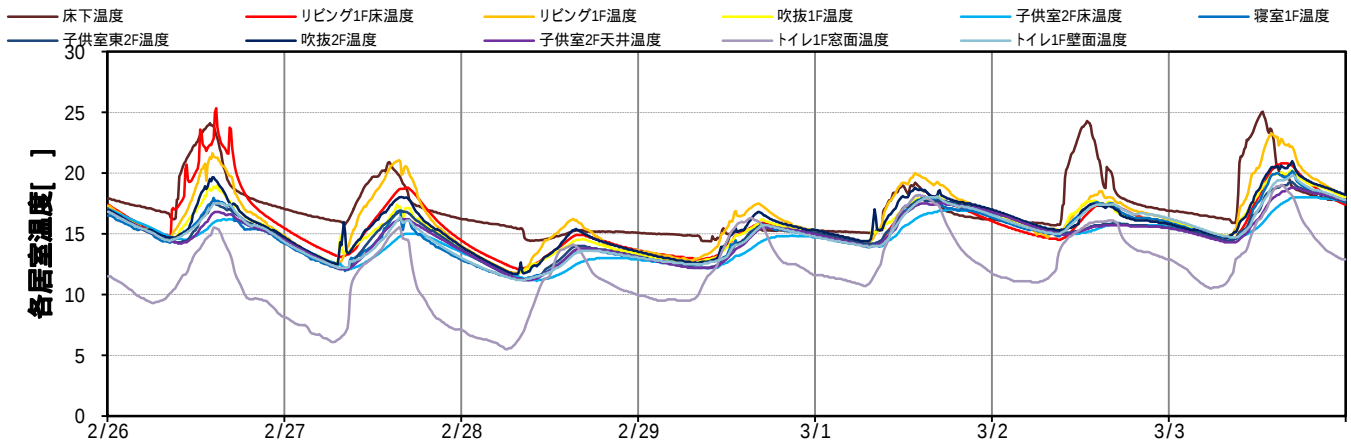
各居室温度状況



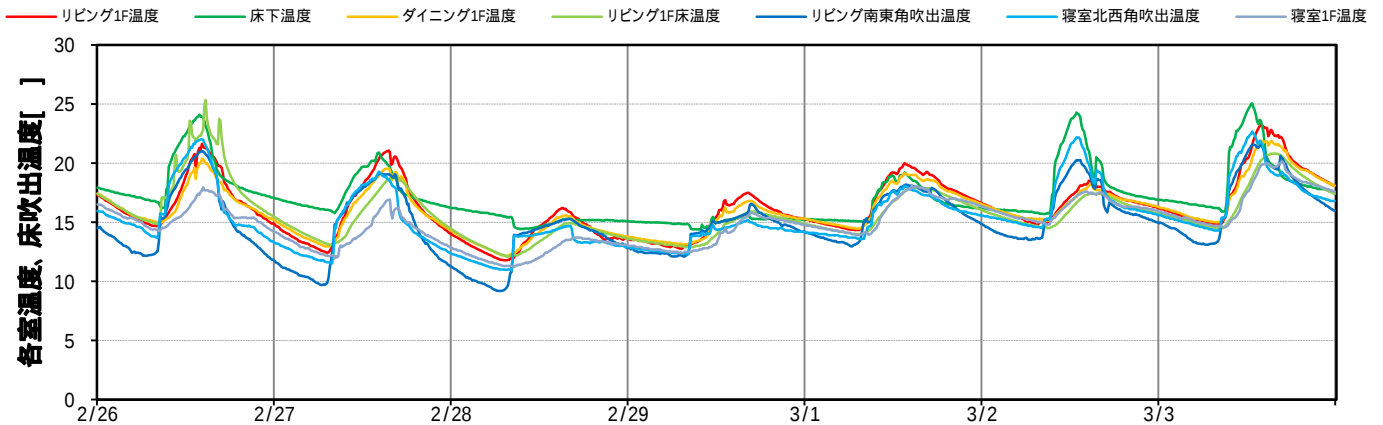
各部屋空気質



垂直温度分布



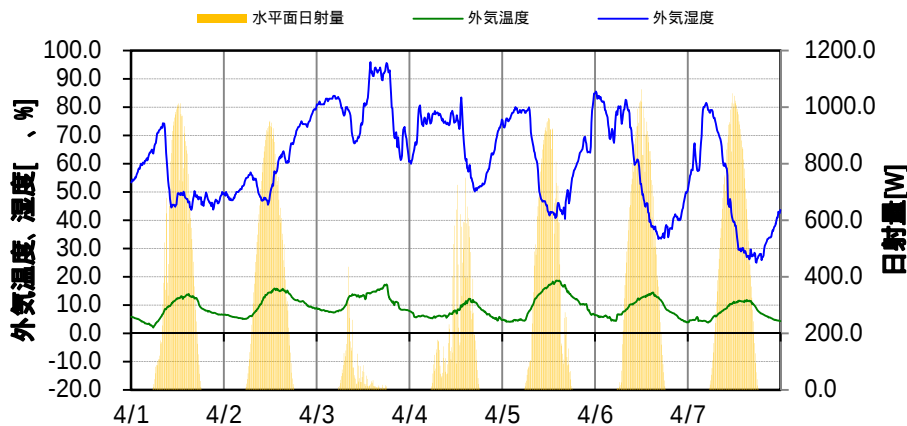
床下熱融通



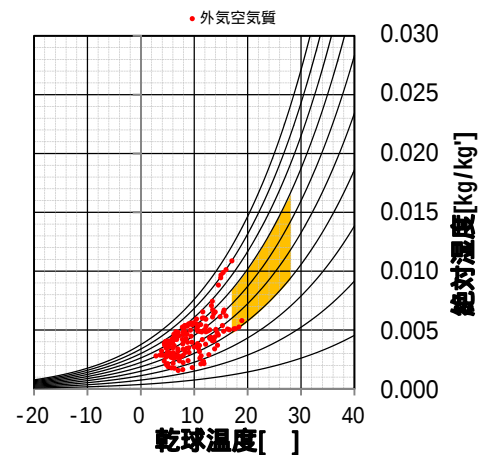
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[℃]	16.2	16.1	15.7	-	15.3	16.9	15.0	15.0	15.0	17.1	15.8	14.6	14.9	7.9	15.5	12.0	15.0
湿度[%]	37.2	39.0	38.5	-	41.6	36.2	43.3	42.3	42.6	35.4				69.1			
絶対湿度[kg/kg]	0.004	0.004	0.004	-	0.005	0.004	0.005	0.005	0.005	0.004				0.005			
日較差[℃]	6.1	4.8	4.5	-	3.3	5.5	3.9	3.5	3.8	5.4	5.0	2.7	3.2	7.9	4.2	7.6	4.0
外気との差[℃]	8.3	8.1	7.8	-	7.3	9.0	7.1	7.1	7.0	9.2	7.9	6.7	6.9	-	7.5	4.0	7.1

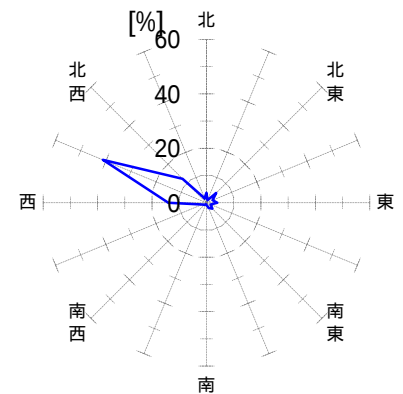
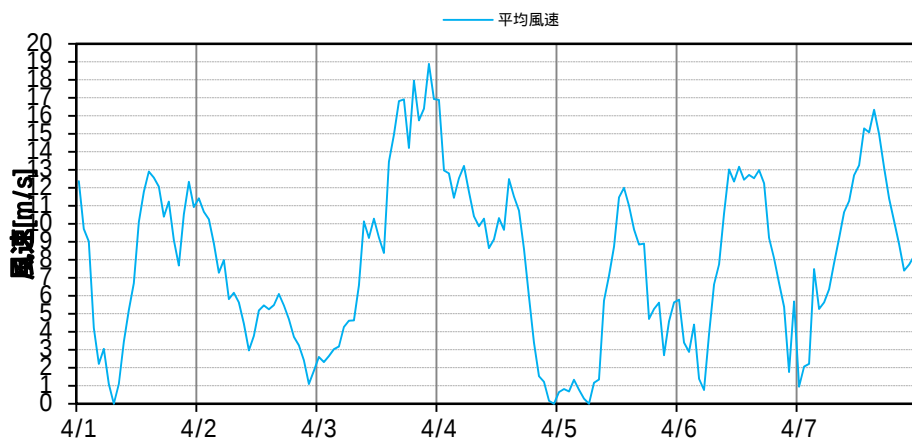
外気温、日射量



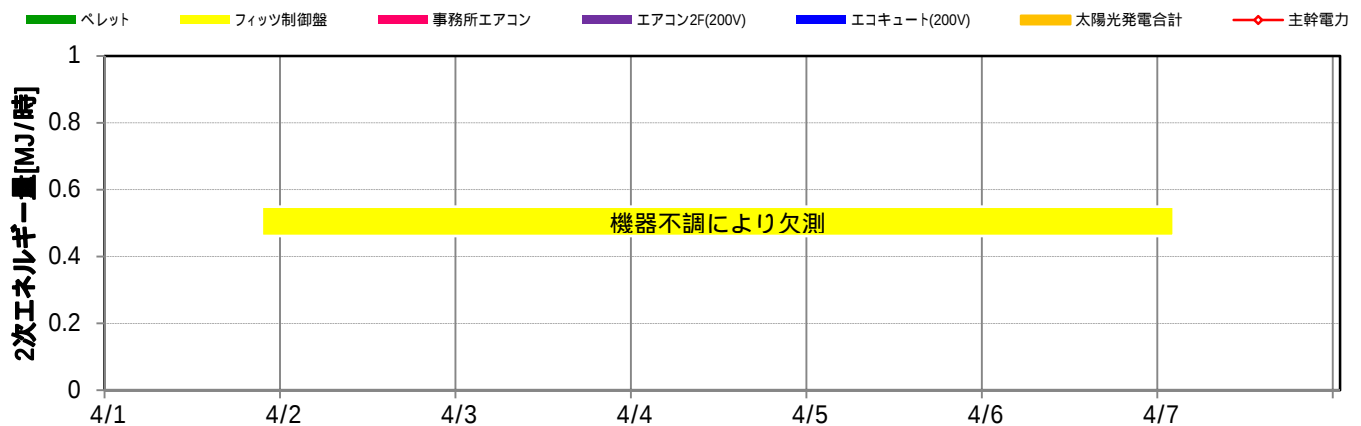
外気空気質(1時間平均)



風向・風速



電力消費(1時間積算)



1日平均データ

	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	515	509	74	264	458	545	581	421
発電量[MJ]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
発電効率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
主幹消費量[MJ]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

4月に入り外気空気質も快適域なる時間が出るようになってきた週のデータである。休館日かつ日射のない4/4のデータに注目すると、床下温度が最低16℃に保たれている。床下の1週間平均の温度も居室に比べて1から2℃程度高く、Fitsソーラーシステムが快適な環境づくりに大きく貢献していることがわかる。各部屋空気質のグラフに注目すると、1週間平均の空気質が快適域に差し掛かろうとしている。

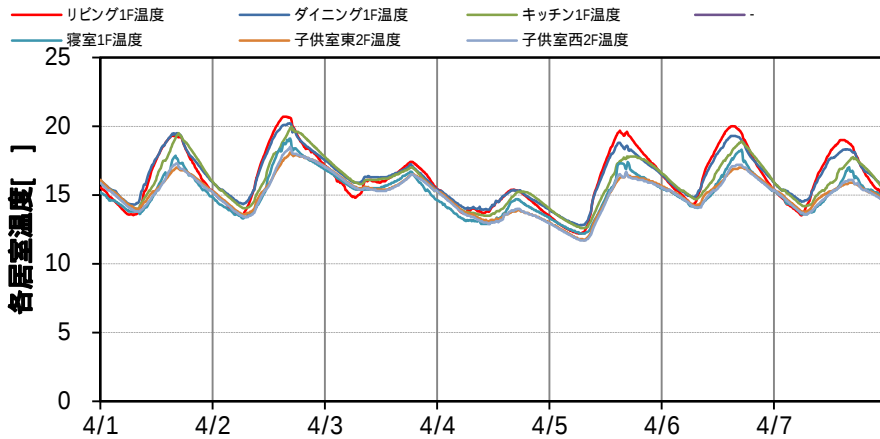
省エネルギー地域区分:

地域

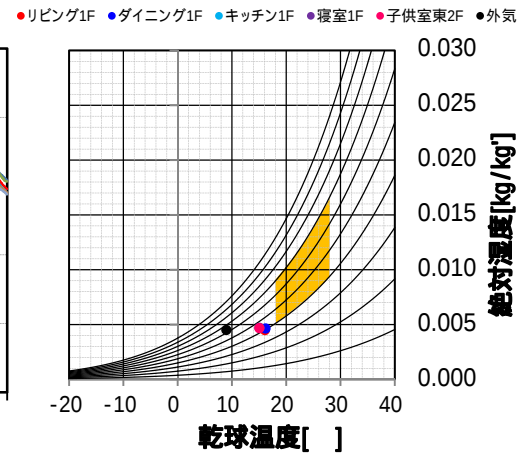
パッシブ地域区分:

ほ地域

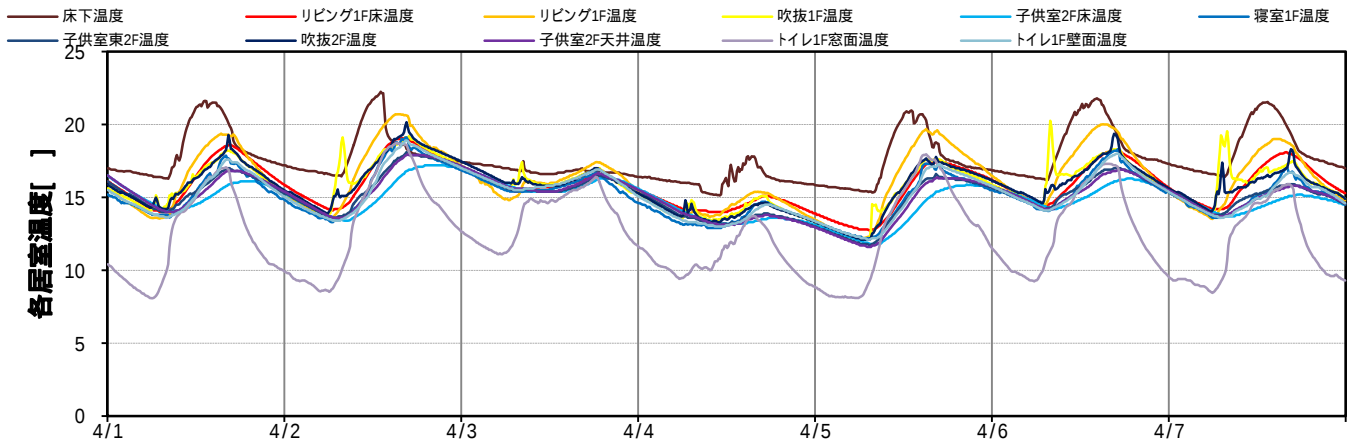
各居室温度状況



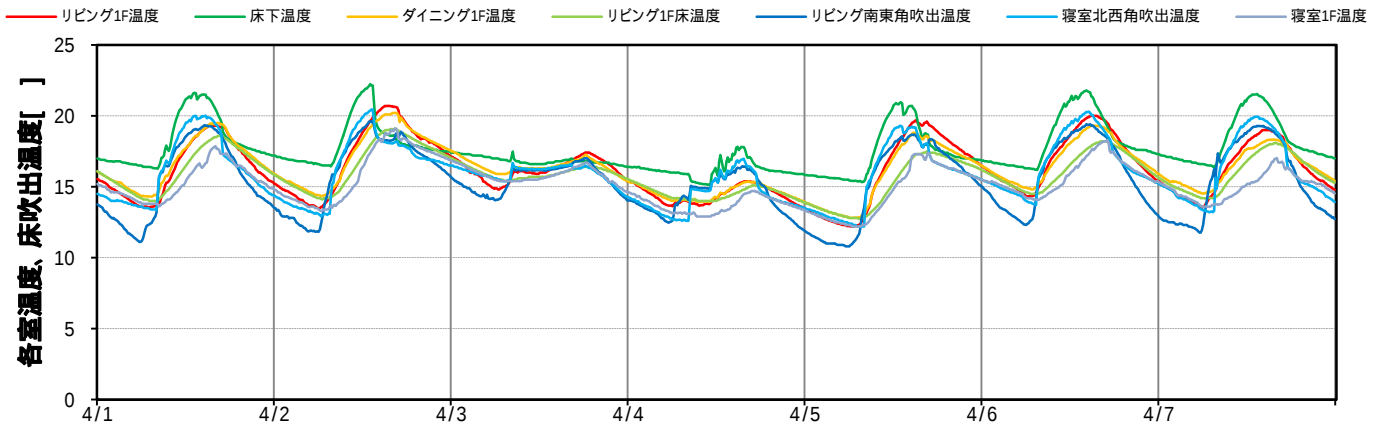
各部屋空気質



垂直温度分布



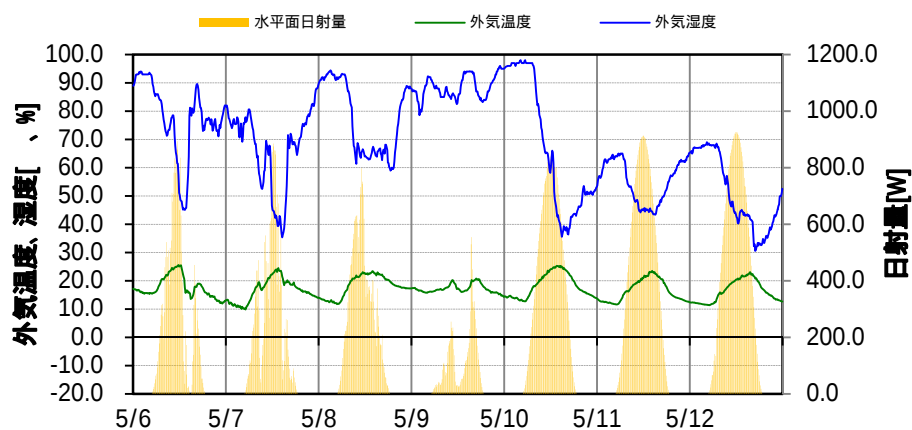
床下熱融通



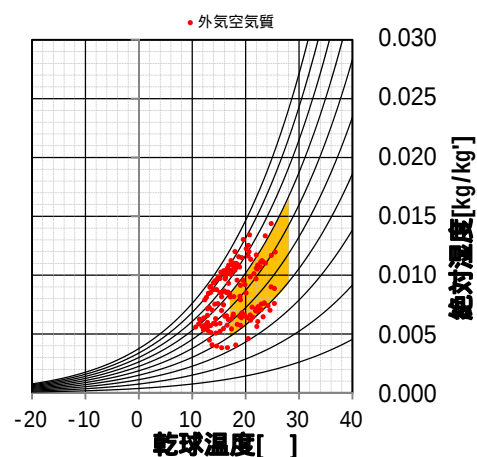
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[℃]	16.2	16.3	16.0	-	15.6	17.3	15.2	15.1	15.1	17.6	15.8	14.8	15.1	9.1	15.5	12.5	15.2
湿度[%]	38.8	39.9	39.5	-	41.3	37.0	43.4	43.1	43.5	37.0				61.2			
絶対湿度[kg/kg]	0.004	0.005	0.004	-	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005				0.004			
日較差[℃]	5.2	4.1	4.1	-	4.2	4.7	3.8	3.1	3.3	4.5	3.6	2.6	3.0	10.5	4.4	7.8	3.5
外気との差[℃]	7.1	7.2	6.9	-	6.5	8.2	6.1	6.1	6.0	8.6	6.7	5.8	6.0	-	6.4	3.4	6.1

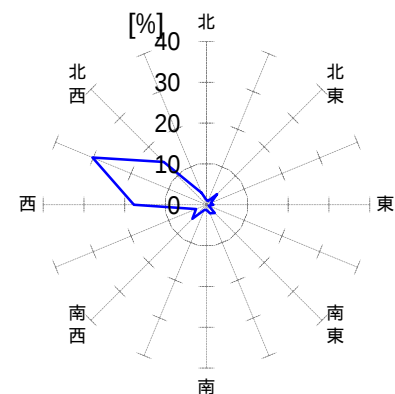
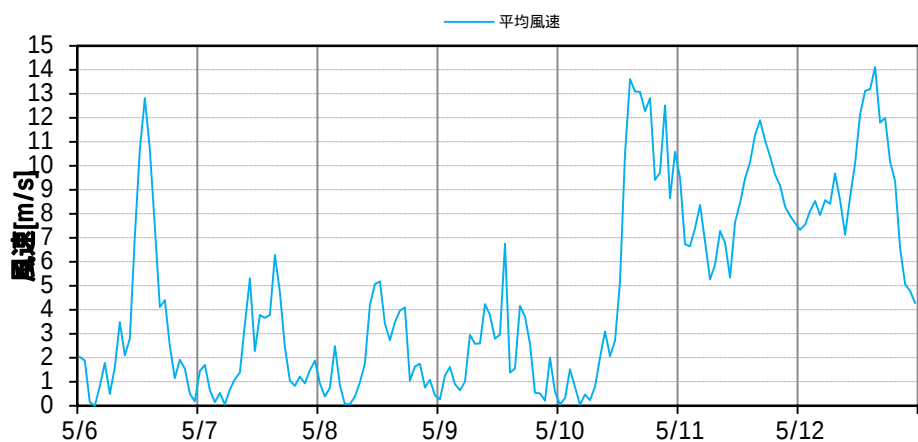
外気温、日射量



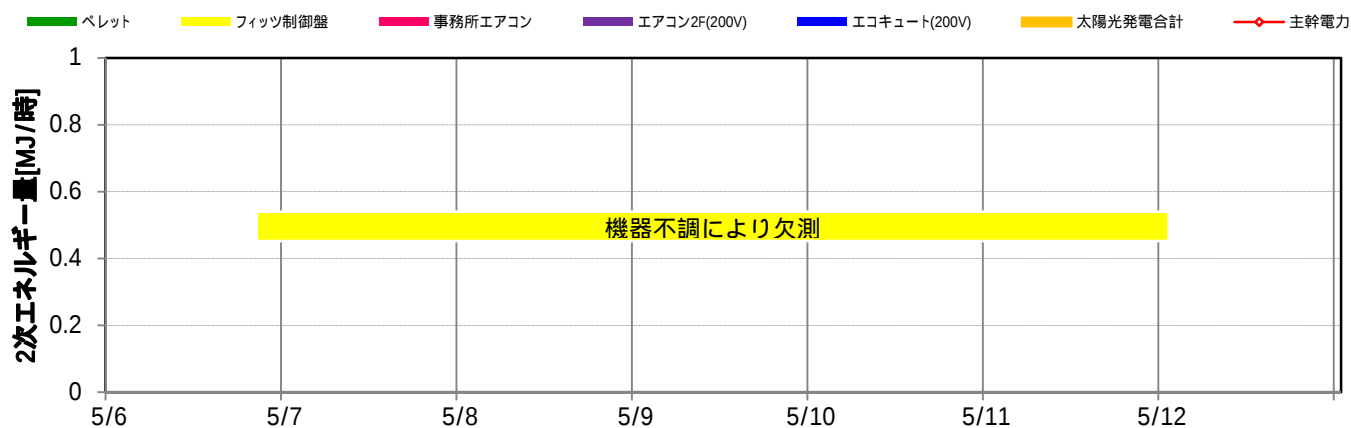
外気空気質 (1時間平均)



風向・風速



電力消費 (1時間積算)



1日平均データ

	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	393	374	418	159	587	646	650	461
発電量[MJ]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
発電効率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
主幹消費量[MJ]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

5月に入り外気空気質の多くの時間が快適域に収まるようになってきた週のデータである。床下温度のグラフに注目すると、常に低い温度に保たれている。Fitsソーラーシステムが床下に太陽熱を送り込むのを停止しているためだが、それでも十分に室温が快適域に保たれる季節である。しかし常に窓を開放するほど暖かくなっているわけではなく、室温は外気温より平均で4から5 高くなっている。

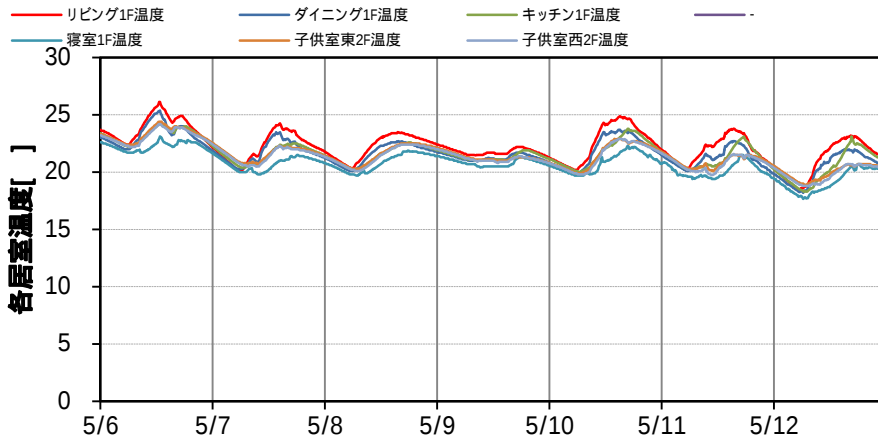
省エネルギー地域区分:

地域

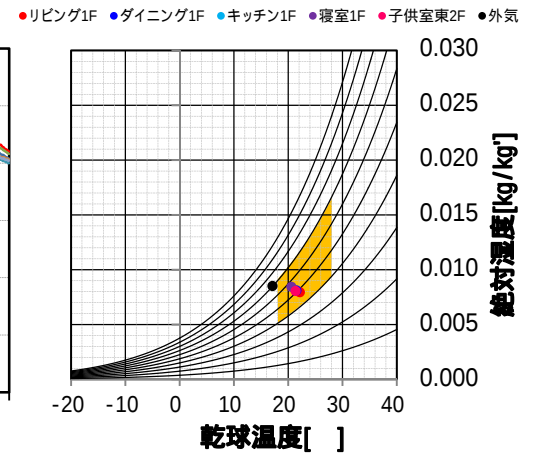
パッシブ地域区分:

ほ地域

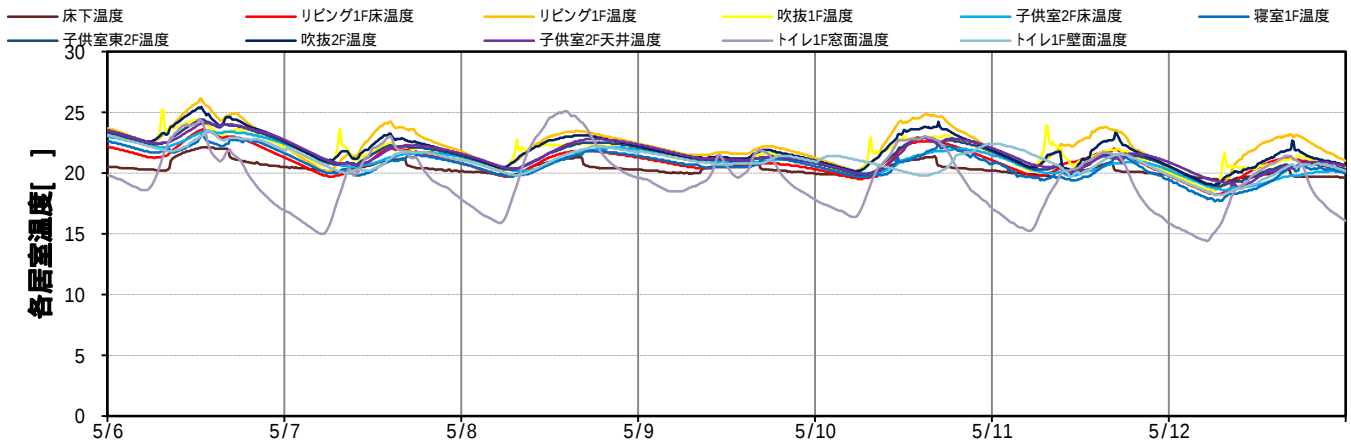
各居室温度状況



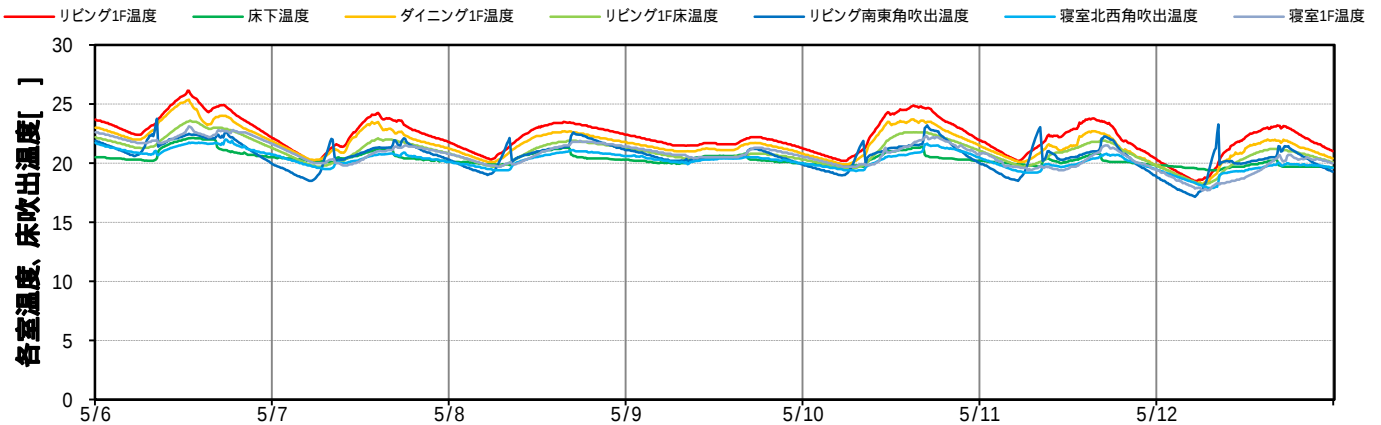
各部屋空気質



垂直温度分布



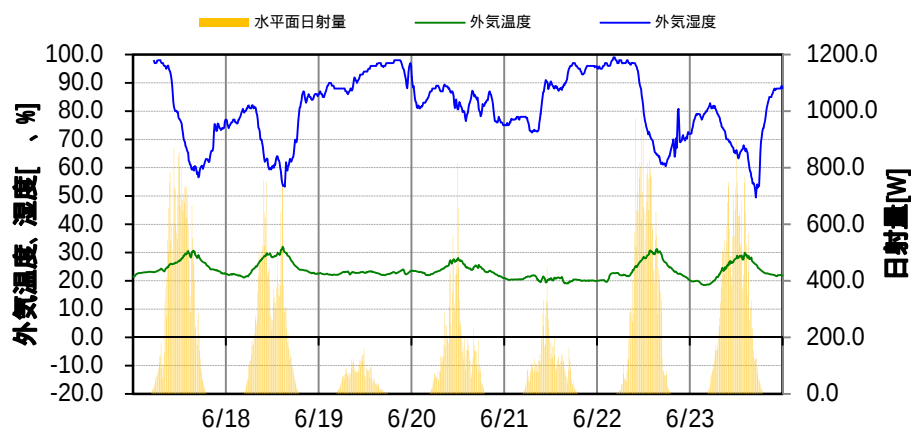
床下熱融通



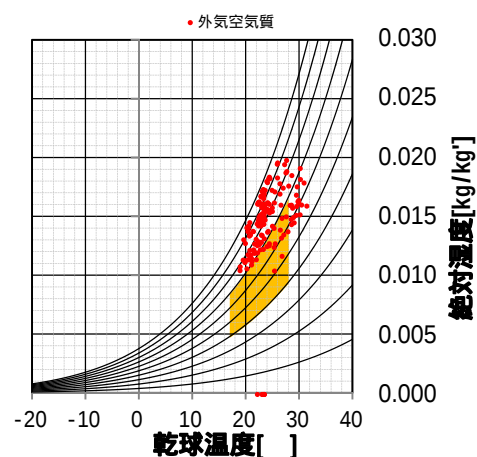
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[℃]	22.2	21.6	21.6	-	21.3	23.2	20.7	21.5	21.3	20.3	21.0	21.1	21.5	17.2	21.4	19.5	21.0
湿度[%]	47.2	50.0	49.3	-	51.8	47.4	54.9	50.0	50.9	54.1				69.3			
絶対湿度[kg/kg]	0.008	0.008	0.008	-	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008				0.008			
日較差[℃]	3.6	3.0	2.7	-	5.5	2.7	2.0	2.0	2.0	1.3	2.3	1.6	2.1	11.8	3.0	7.0	2.2
外気との差[℃]	5.0	4.4	4.4	-	4.1	3.4	3.5	4.3	4.1	3.1	3.7	3.9	4.3	-	4.2	2.3	3.8

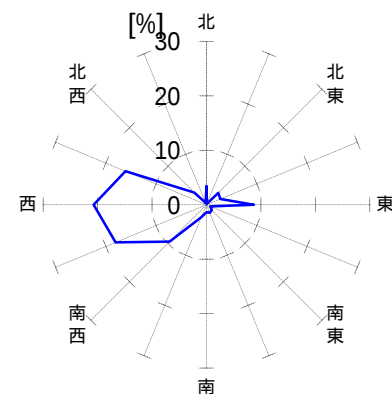
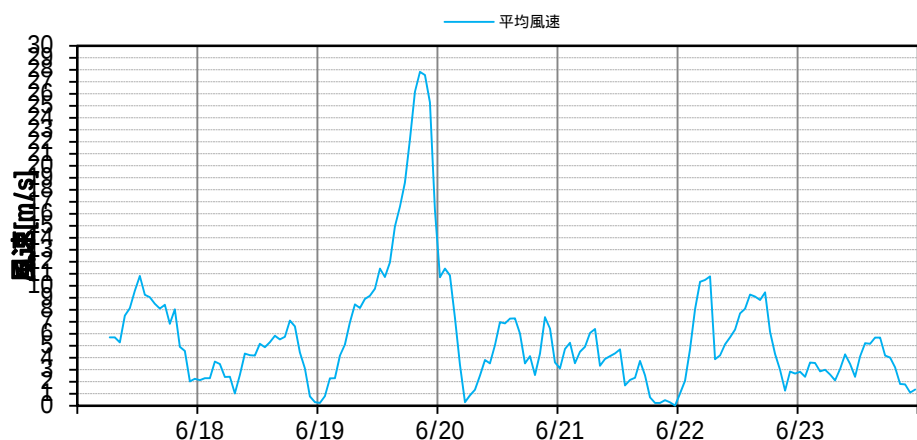
外気温、日射量



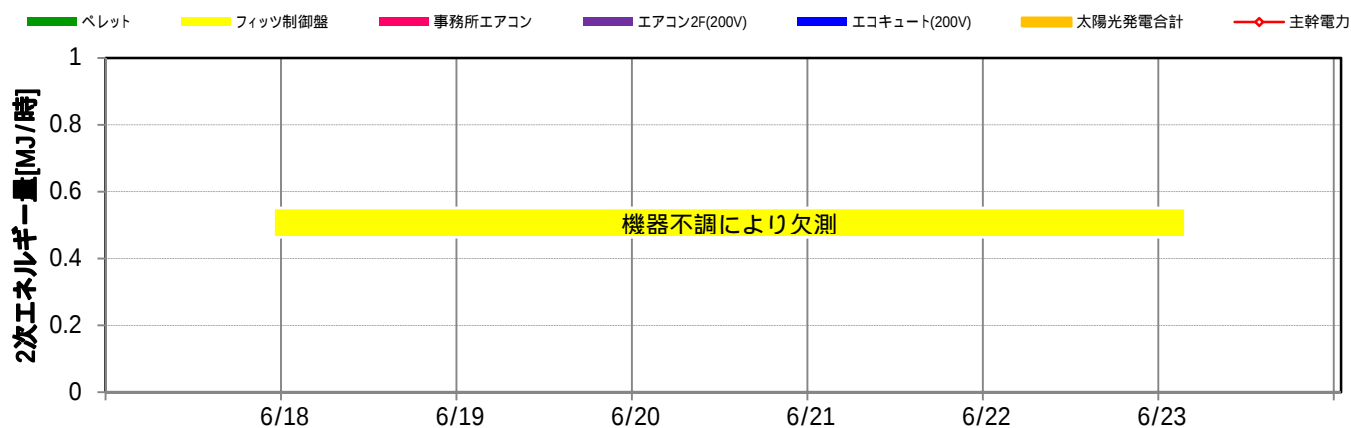
外気空気質 (1時間平均)



風向・風速



電力消費 (1時間積算)



1日平均データ

	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	509	396	78	246	163	492	483	338
発電量[MJ]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
発電効率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
主幹消費量[MJ]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

6月に入り梅雨の季節になったので、温度はそれほど高くないのに湿気が高く、外気空気質が快適領域を外れることが多くなってきた。室内の空気質のグラフに注目すると、平均の室温が快適域にギリギリ収まっていることが確認できる。しかし家の中に温度ムラはほぼなく、快適な環境が実現していることがわかる。

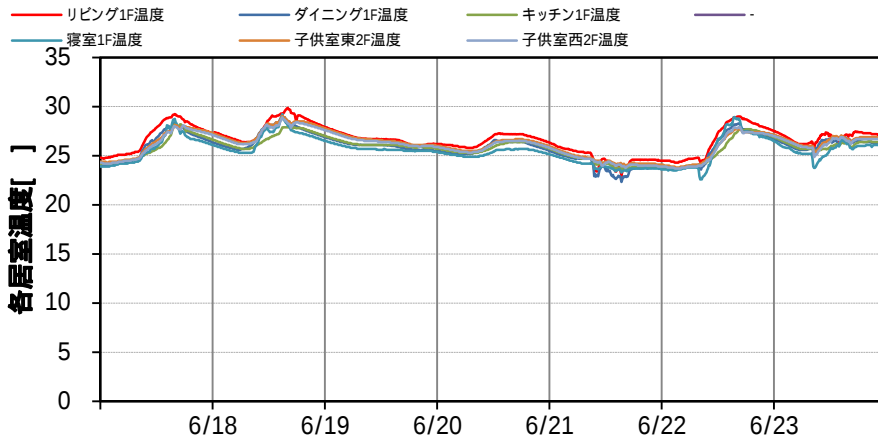
省エネルギー地域区分:

地域

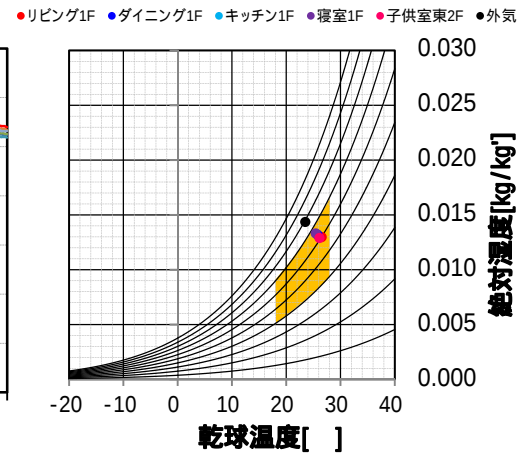
パッシブ地域区分:

ほ地域

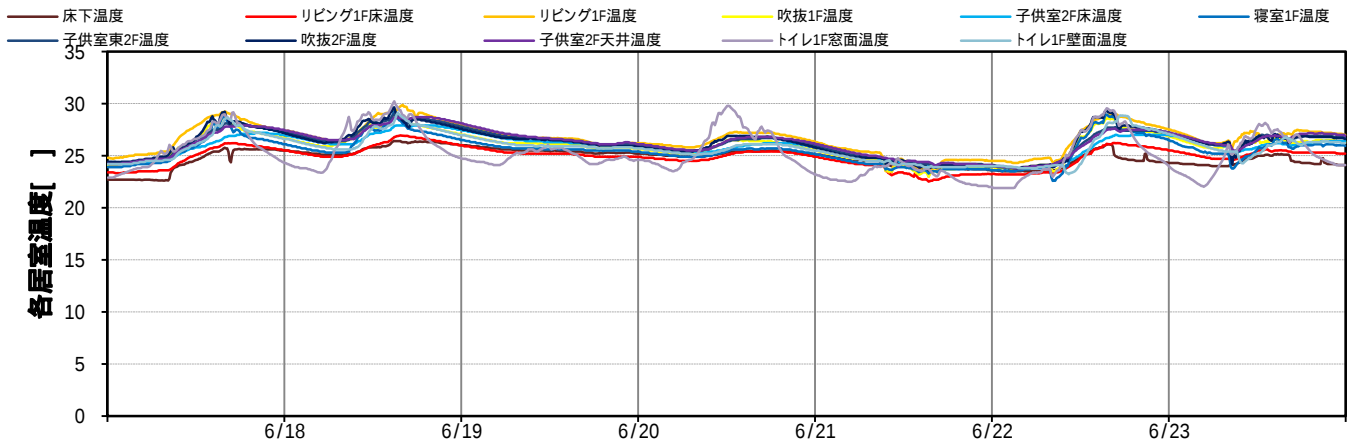
各居室温度状況



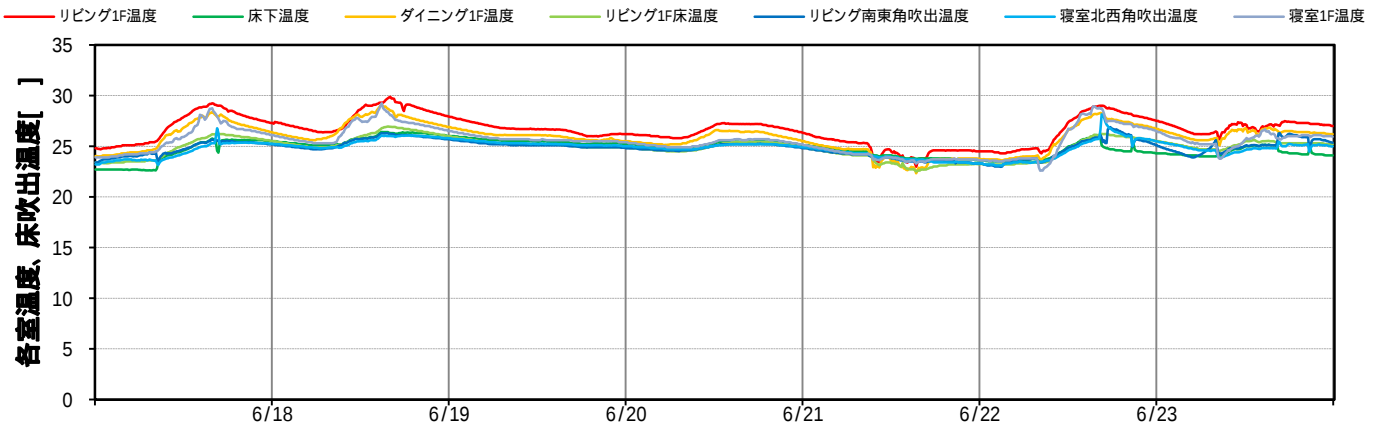
各部屋空気質



垂直温度分布



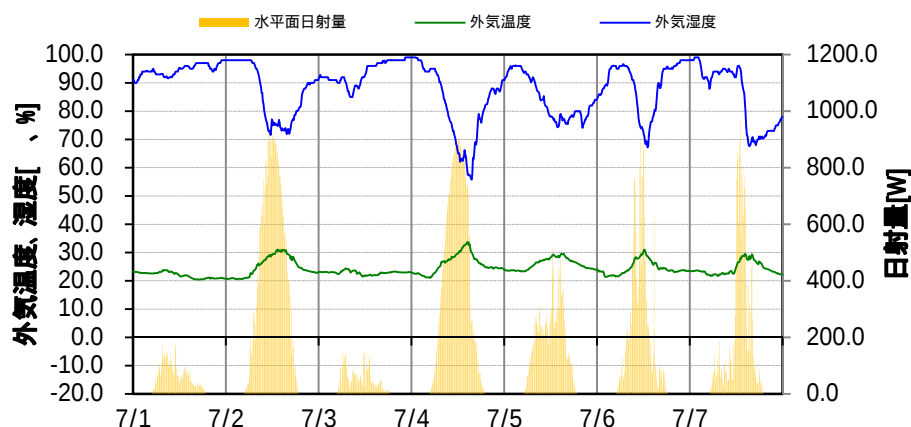
床下熱融通



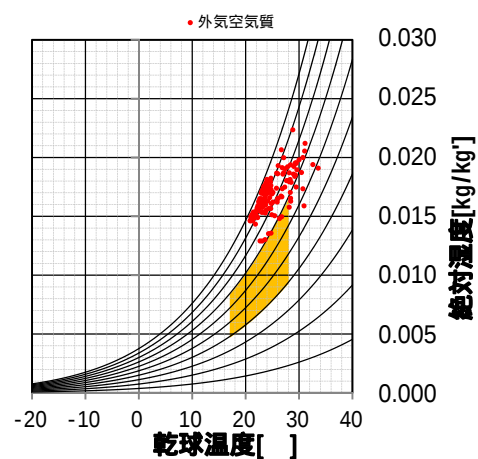
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[℃]	26.6	25.9	25.8	-	25.7	26.9	25.5	26.2	26.1	24.8	24.9	25.9	26.3	23.6	25.7	25.2	25.8
湿度[%]	59.3	63.0	61.9	-	63.5	60.4	64.8	60.3	61.5	65.7				81.0			
絶対湿度[℃]	0.013	0.013	0.013	-	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013				0.014			
日較差[℃]	3.0	2.9	2.3	-	2.8	3.0	3.1	2.5	2.6	1.6	1.9	2.0	2.4	7.9	2.5	5.5	2.9
外気との差[℃]	3.0	2.3	2.2	-	2.1	3.3	1.9	2.6	2.5	1.2	1.3	2.3	2.7	-	2.1	1.6	2.2

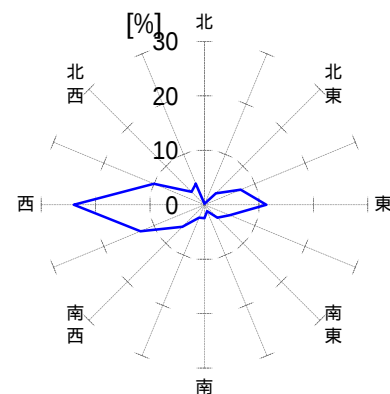
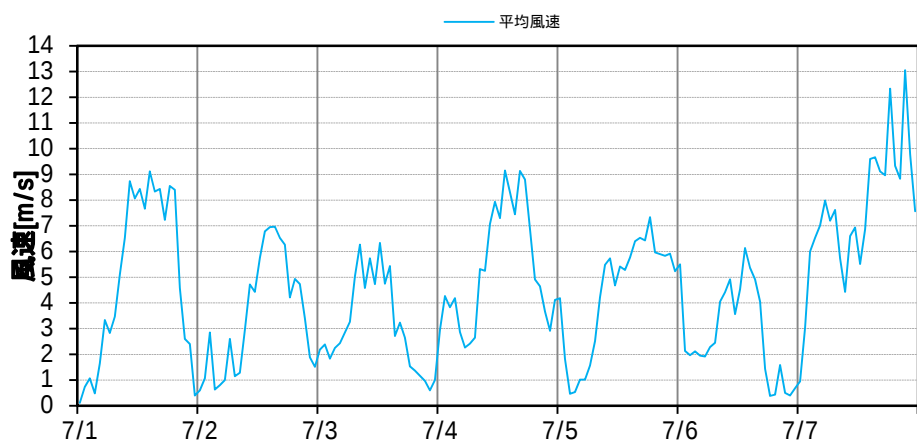
外気温、日射量



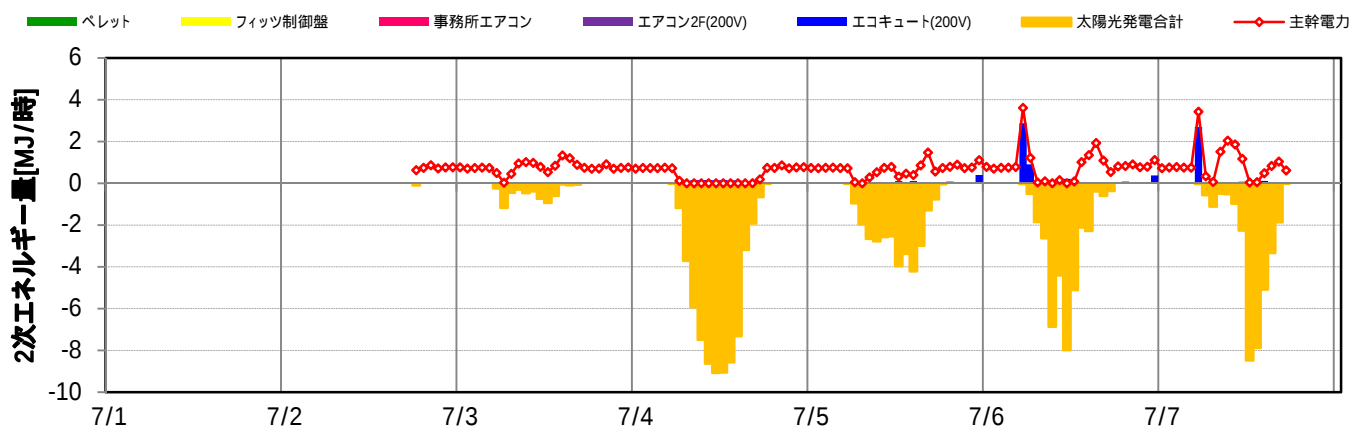
外気空気質(1時間平均)



風向・風速



電力消費(1時間積算)



1日平均データ

	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	92	647	75	620	279	324	296	333
発電量[MJ]	0.0	0.5	5.5	66.7	30.1	35.1	32.6	24.4
発電効率[%]	0.0	0.1	7.4	10.8	10.8	10.8	11.0	7.3
主幹消費量[MJ]	0.0	0.0	23.3	9.3	15.9	20.1	17.0	12.2

夏に近づいていく週のデータである。外気空気質は多くの時間で上側へと快適域を外れるようになっているため、日本の夏の熱さは高い湿度によってもたらされていると言える。内部の温度は先月と変わらず25 近辺で安定していて、まだエアコンで中を冷やす必要はない。

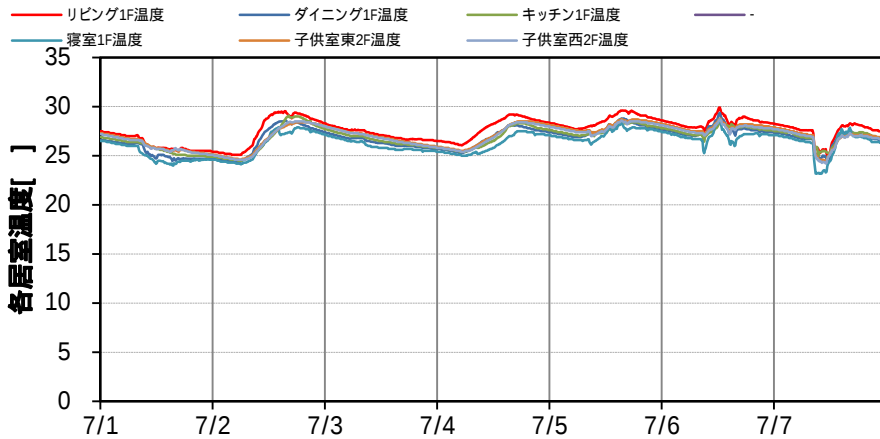
省エネルギー地域区分:

地域

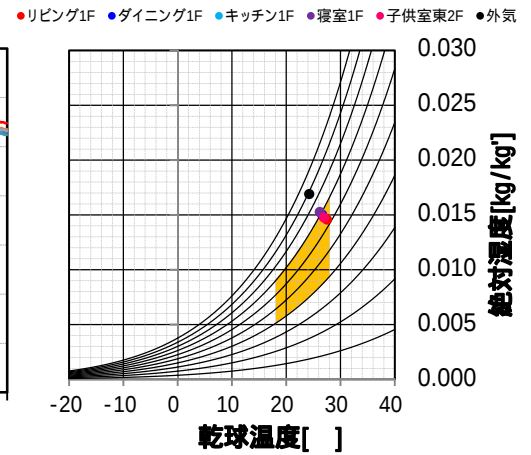
パッシブ地域区分:

ほ地域

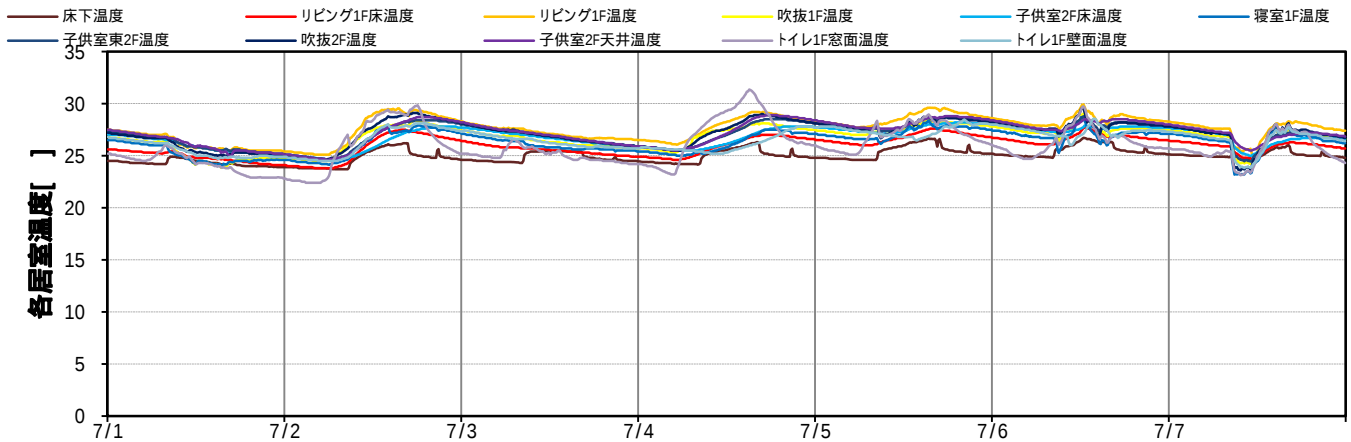
各居室温度状況



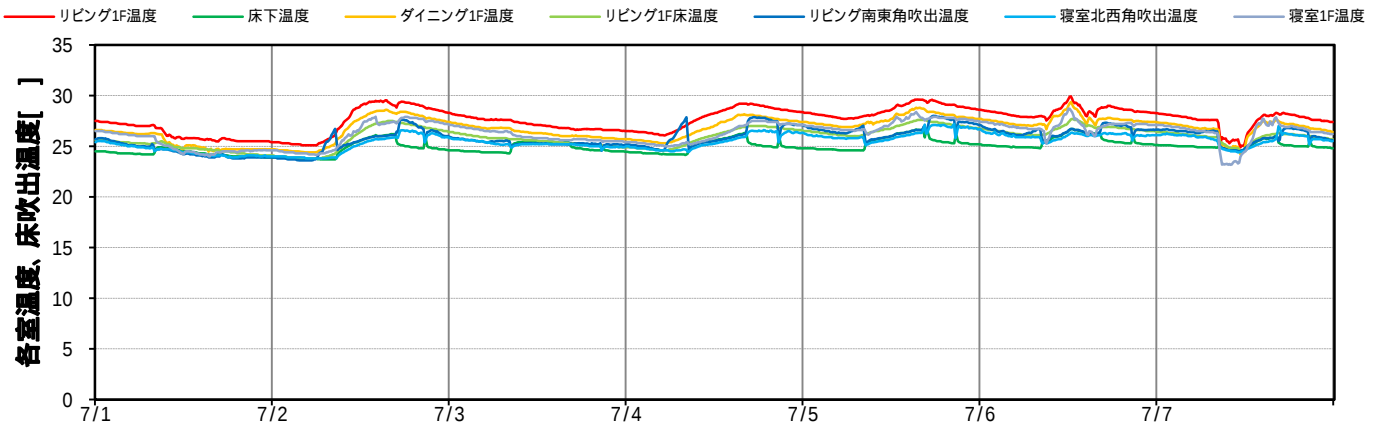
各部屋空気質



垂直温度分布



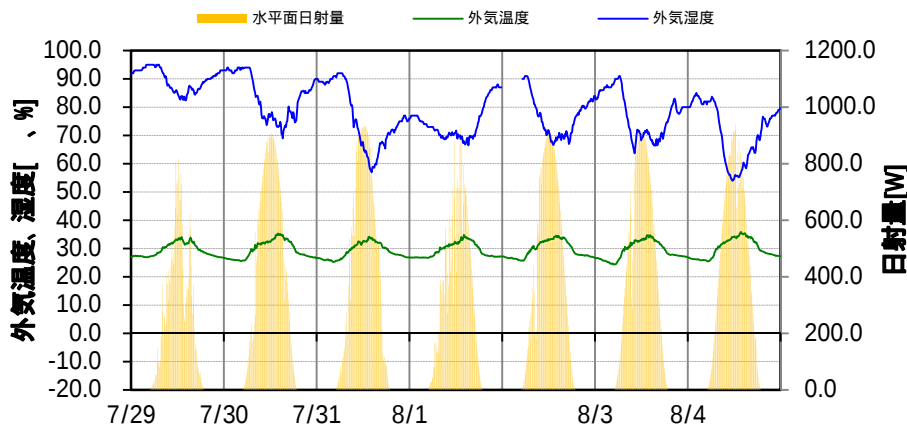
床下熱融通



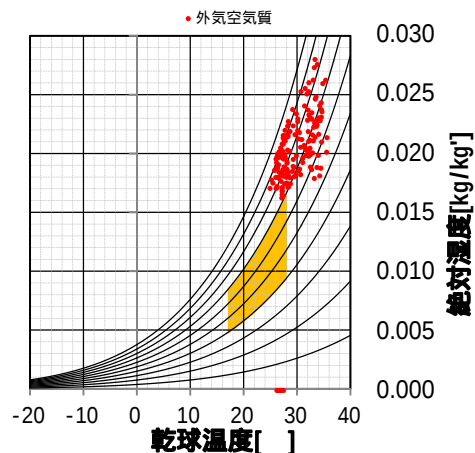
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[]	27.6	26.7	26.8	-	26.5	28.0	26.3	27.1	27.0	25.0	25.9	26.7	27.2	24.3	26.6	25.9	26.5
湿度[%]	62.6	67.8	65.9	-	69.0	63.6	70.8	65.3	66.3	73.4				88.0			
絶対湿度[]	0.014	0.015	0.015	-	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015				0.017			
日較差[]	2.7	2.7	2.5	-	3.1	2.3	3.0	2.5	2.6	1.8	2.0	2.0	2.5	7.6	3.0	5.0	2.7
外気との差[]	3.3	2.4	2.5	-	2.1	0.7	1.9	2.7	2.6	0.6	1.6	2.4	2.8	-	2.3	1.6	2.2

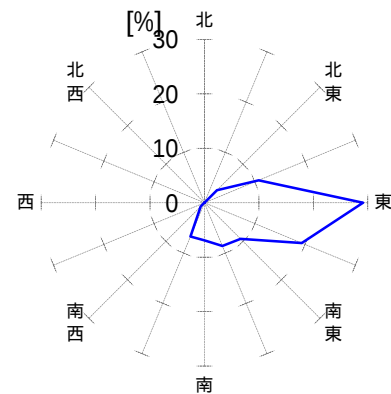
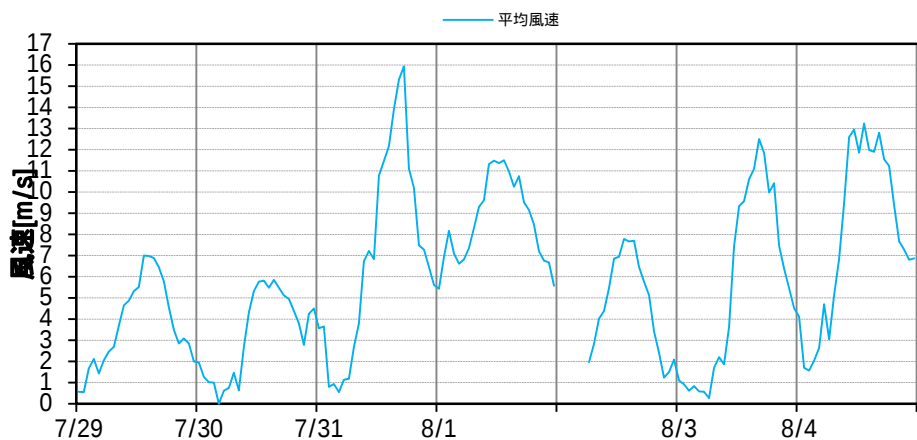
外気温、日射量



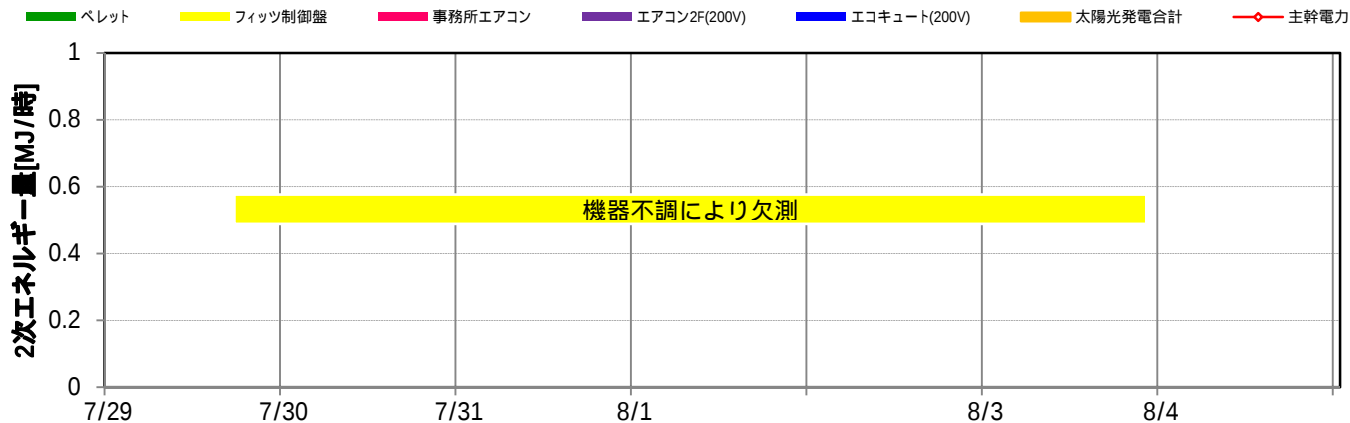
外気空気質(1時間平均)



風向・風速



電力消費(1時間積算)



1日平均データ

	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	396	625	607	503	610	611	618	567
発電量[MJ]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
発電効率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
主幹消費量[MJ]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

夏の週のデータである。外気温度は28から35の間で推移し、全ての時間帯で快適域から外れるようになったが、一方で冬に比べればそれ程離れているわけでもないこともわかり、夏の冷房エネルギーが冬の暖房よりも小さくなることを示唆している。室内はセキュリティの関係上、夜間の通風を行っていないためか、特にリビングの平均気温が高い。各室温度状況のグラフに着目すると休館日以外は2Fのエアコンを利用しているのがわかるが、リビングを冷やすまでは至らない。

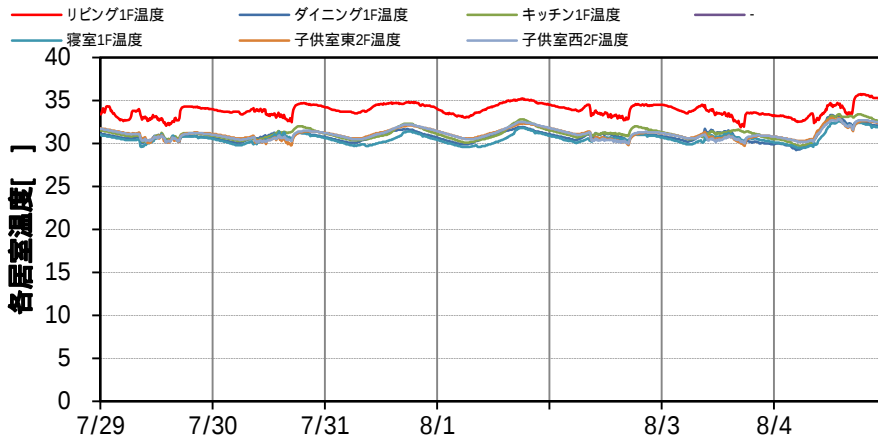
省エネルギー地域区分:

地域

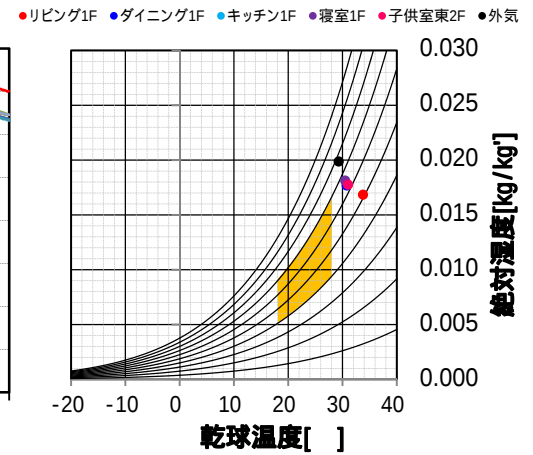
パッシブ地域区分:

ほ地域

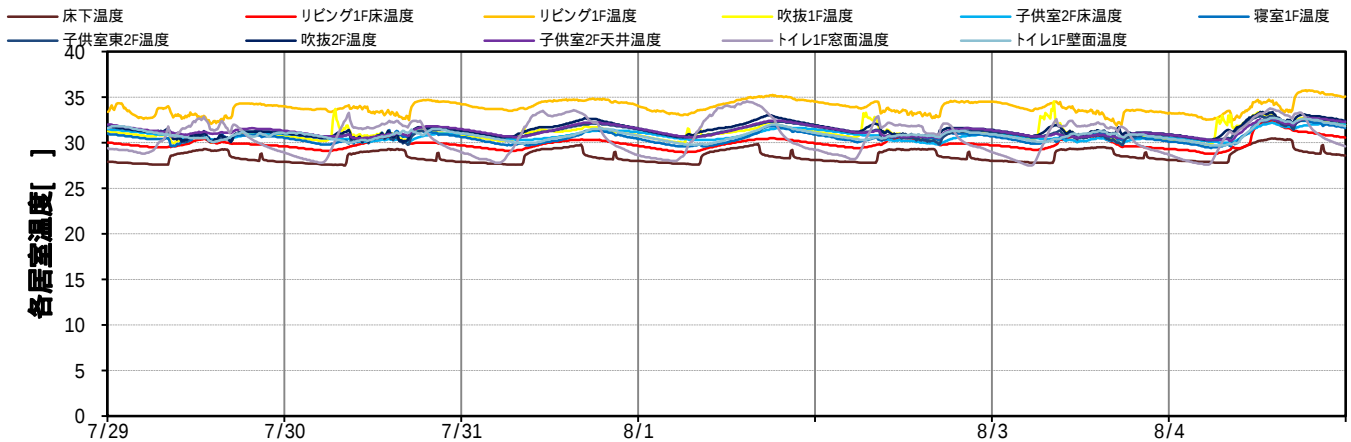
各居室温度状況



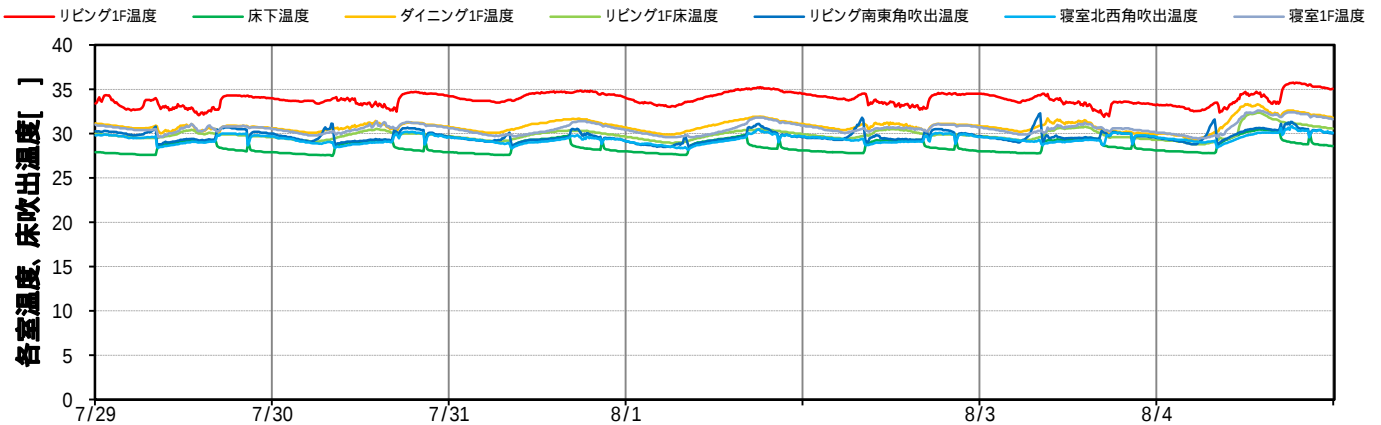
各部屋空気質



垂直温度分布



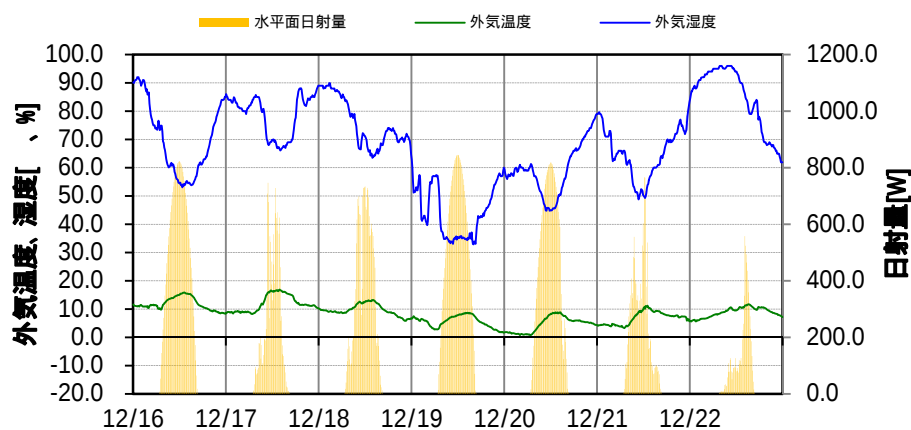
床下熱融通



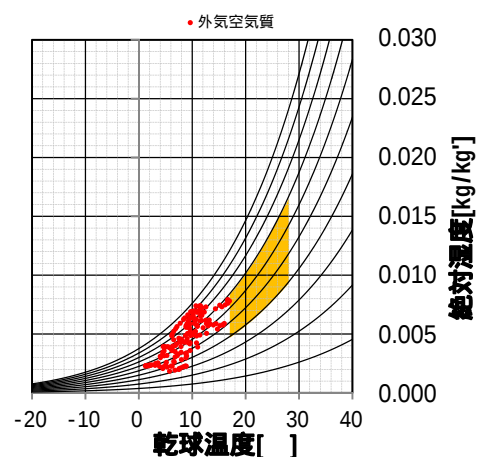
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[℃]	33.9	30.9	31.2	-	30.9	32.1	30.6	31.1	31.1	28.5	29.9	30.8	31.3	29.4	31.0	30.6	30.9
湿度[%]	50.4	62.7	60.5	-	63.0	58.6	65.2	62.0	62.3	71.9				78.8			
絶対湿度[kg/kg]	0.017	0.018	0.017	-	0.018	0.018	0.018	0.018	0.018	0.018				0.02			
日較差[℃]	2.3	1.9	2.0	-	4.4	2.0	1.8	1.8	1.8	2.0	1.6	1.4	1.5	9.1	2.7	5.4	1.9
外気との差[℃]	4.5	1.5	1.8	-	1.5	2.7	1.2	1.7	1.7	-0.9	0.5	1.4	1.9	-	1.6	1.2	1.5

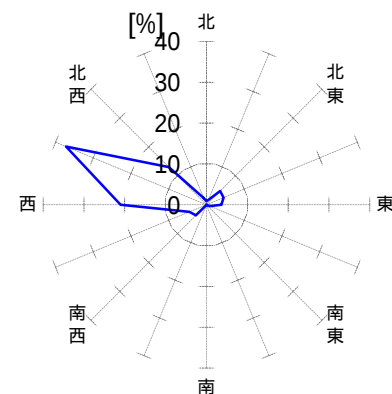
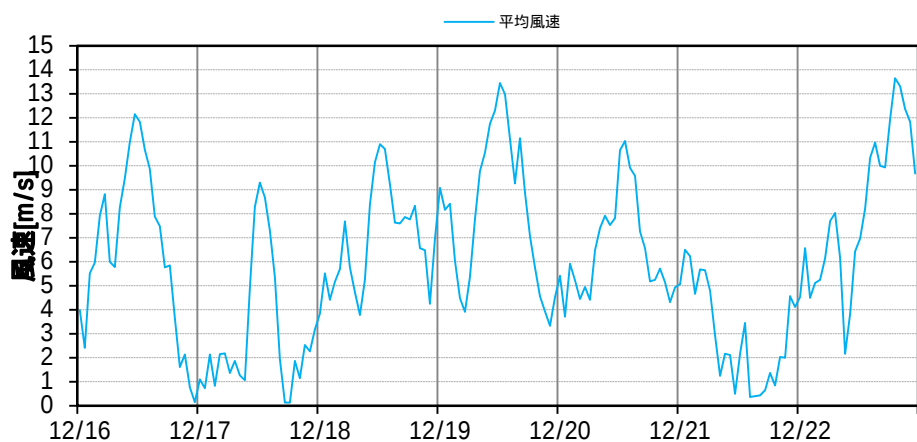
外気温、日射量



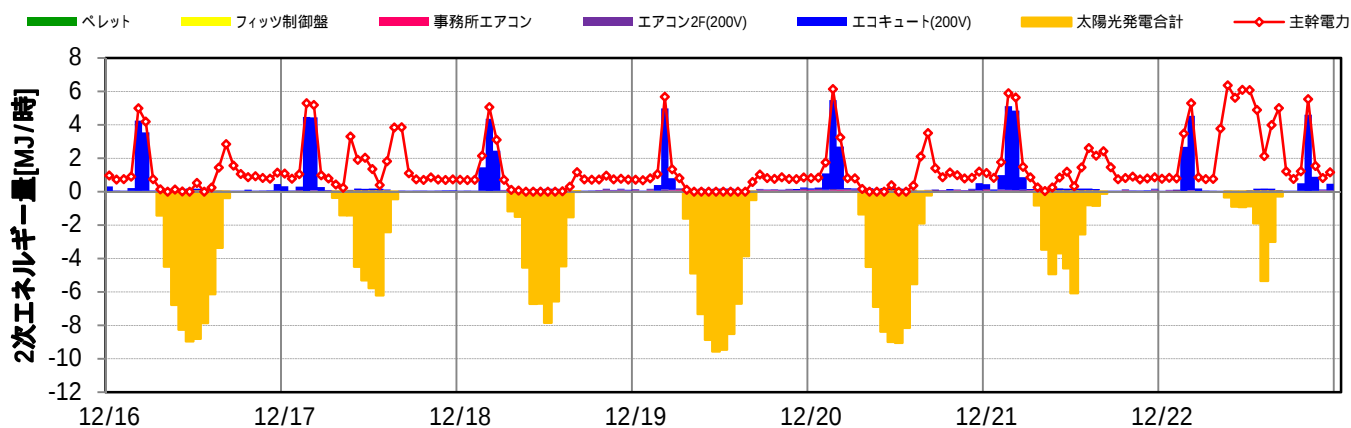
外気空気質 (1時間平均)



風向・風速



電力消費 (1時間積算)



1日平均データ

	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	298	182	239	309	286	190	94	228
発電量[MJ]	56.4	27.8	41.0	61.2	54.9	27.8	13.5	40.4
発電効率[%]	18.9	15.3	17.2	19.8	19.2	14.6	14.3	17.0
主幹消費量[MJ]	25.8	1.5	61.0	17.6	28.3	35.2	69.3	34.1

12月末になり、外気温が比較的低いものの、日射量には恵まれた気候である。12月16,20,22日にはリビング床温度が上がっていることから、窓からの日射取得によって室温が上昇していると考えられる。Fitzソーラーシステムの電力消費がないことから、この期間は建物性能(断熱・日射取得)による温度変動を示していると考えてよい。

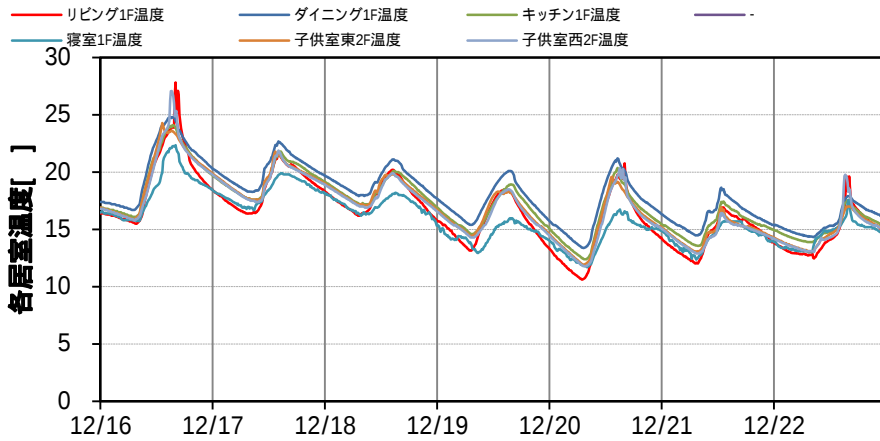
省エネルギー地域区分:

地域

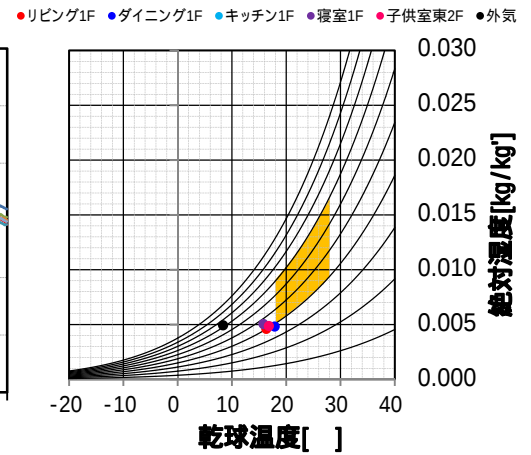
パッシブ地域区分:

ほ地域

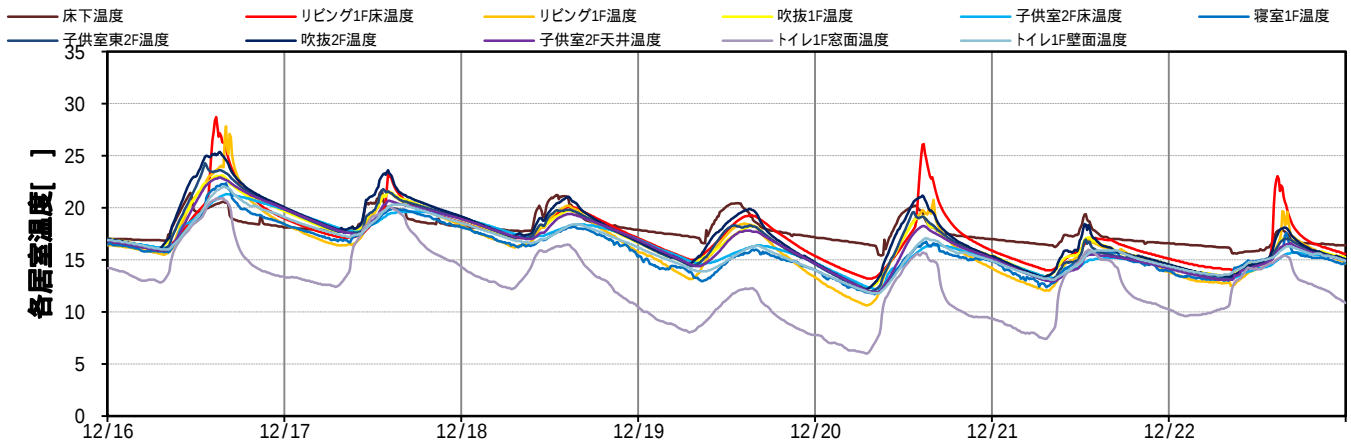
各居室温度状況



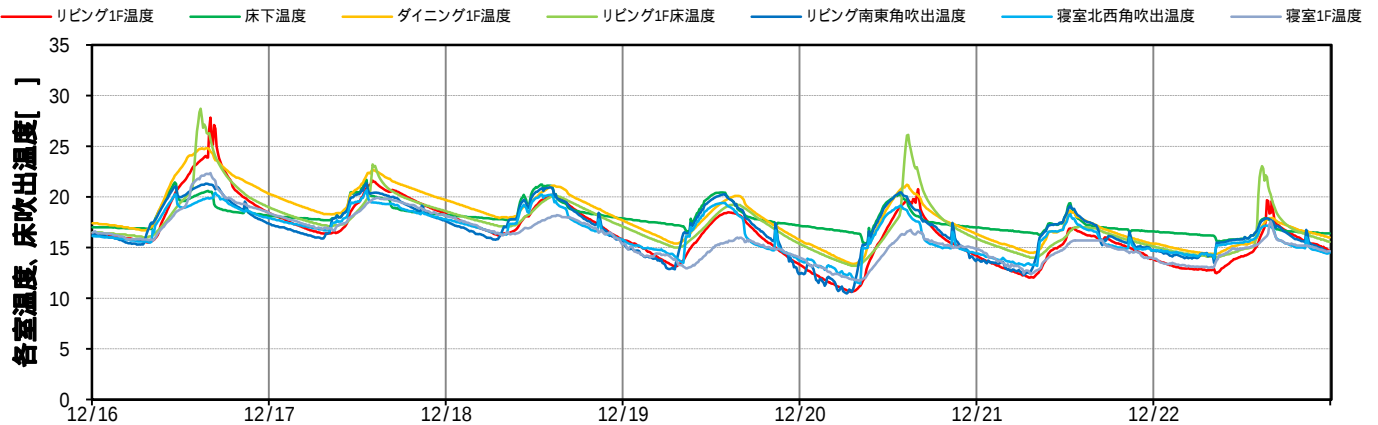
各部屋空気質



垂直温度分布



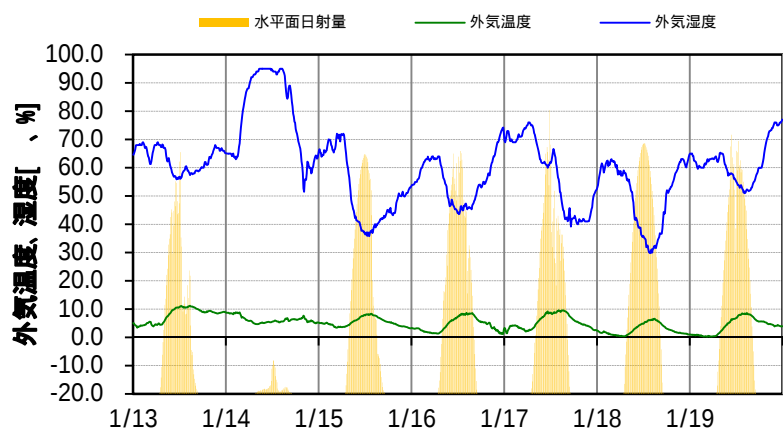
床下熱融通



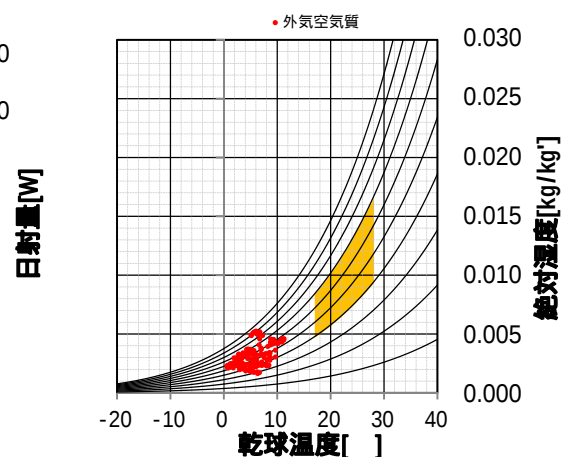
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[℃]	16.4	18.0	17.2	-	16.5	18.4	15.9	16.9	16.8	17.8	17.3	16.4	16.6	8.5	16.9	12.6	16.2
湿度[%]	38.7	36.8	37.7	-	41.1	34.7	43.8	39.7	40.1	38.3				68.3			
絶対湿度[kg/kg]	0.005	0.005	0.005	-	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005				0.005			
日較差[℃]	7.1	5.2	5.0	-	3.5	6.6	4.1	5.0	6.0	3.7	7.3	2.9	4.1	7.5	5.0	7.2	3.3
外気との差[℃]	8.0	9.5	8.7	-	8.0	10.0	7.4	8.4	8.3	9.4	8.9	7.9	8.2	-	8.5	4.2	7.8

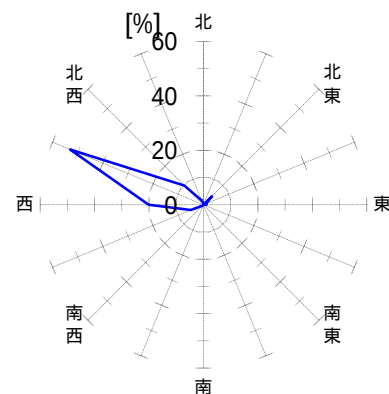
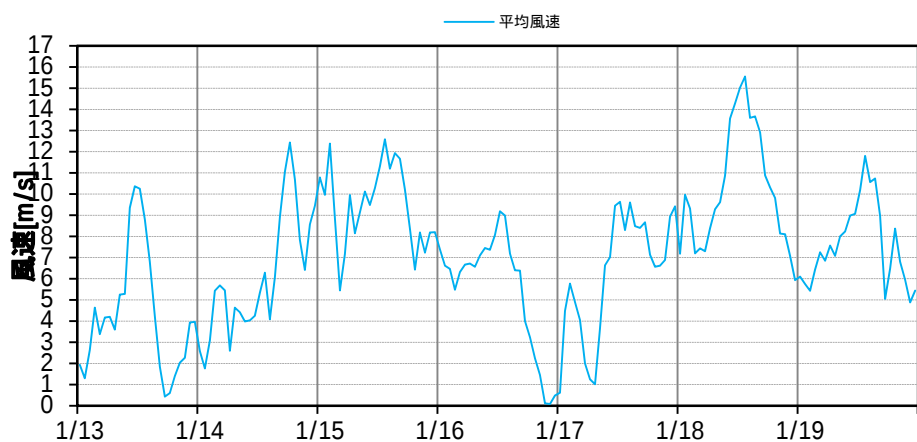
外気温、日射量



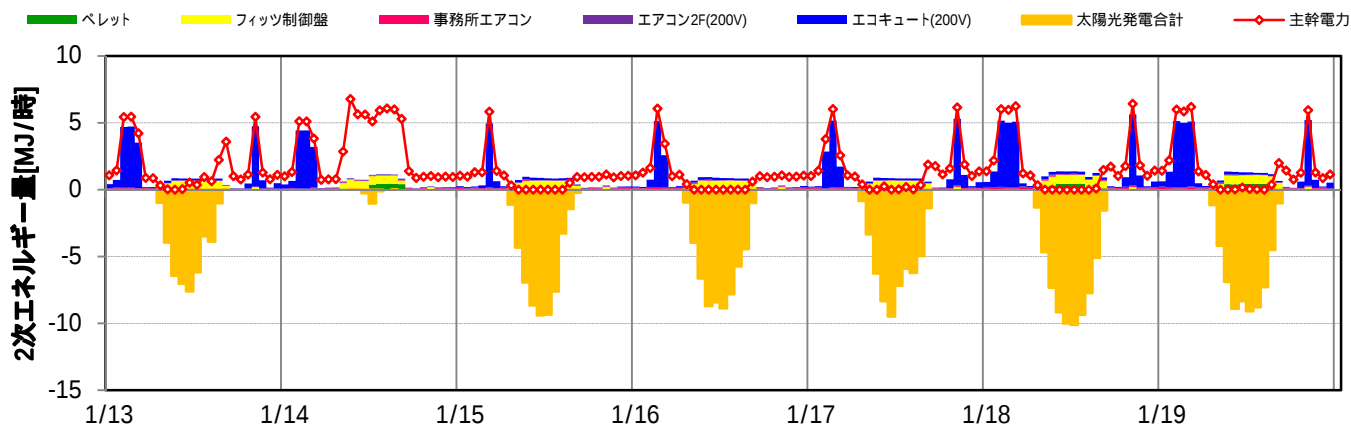
外気空気質(1時間平均)



風向・風速



電力消費(1時間積算)



1日平均データ

	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18	1/19	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	244	24	292	312	317	346	331	267
発電量[MJ]	40.6	1.4	52.4	56.6	53.9	66.4	60.2	47.4
発電効率[%]	16.6	5.9	17.9	18.1	17.0	19.2	18.2	16.1
主幹消費量[MJ]	39.6	1.5	97.9	23.6	35.1	41.2	39.1	39.7

曇天日の1月14日に床下温度が上昇していることから、この日はペレットストーブによる温水供給のみでFitzソーラーシステムが稼働していた。他の日と比べても、室温の低下などは認められず、ペレットストーブの温水供給能力は不足していないと判断できる。18,19日には床下温度の上昇が大きく、ペレットと太陽熱をのどちらも床下を送っていたと考えられる。朝の立ち上がりには、集熱量が不足するので、朝にペレットストーブを使い、昼には太陽熱を暖房⇒給湯に使用したほうが、室温をある程度確保したうえで太陽熱をより有効利用できる可能性もある。

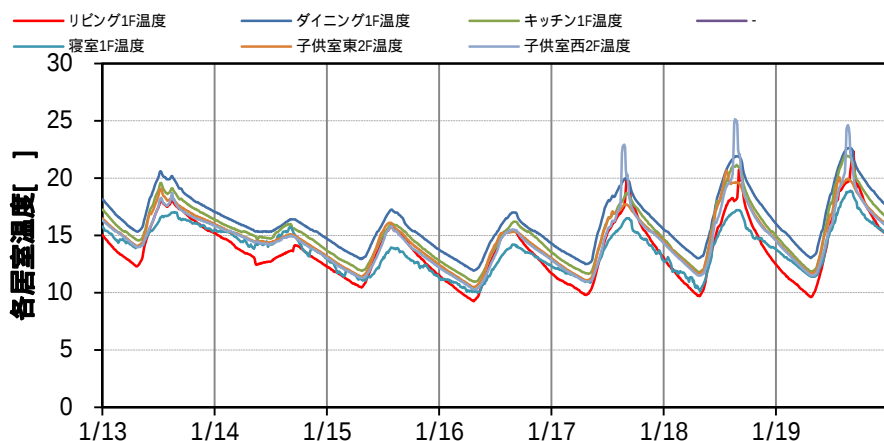
省エネルギー地域区分:

地域

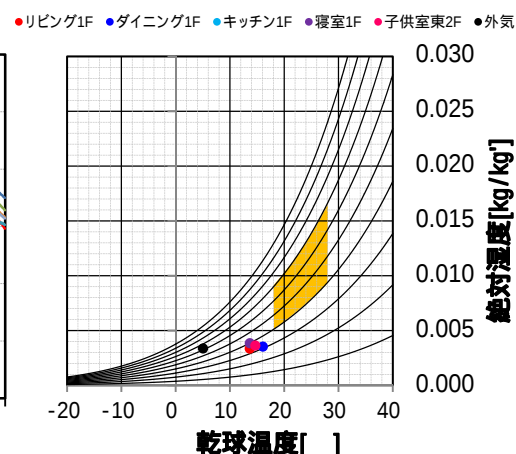
パッシブ地域区分:

ほ地域

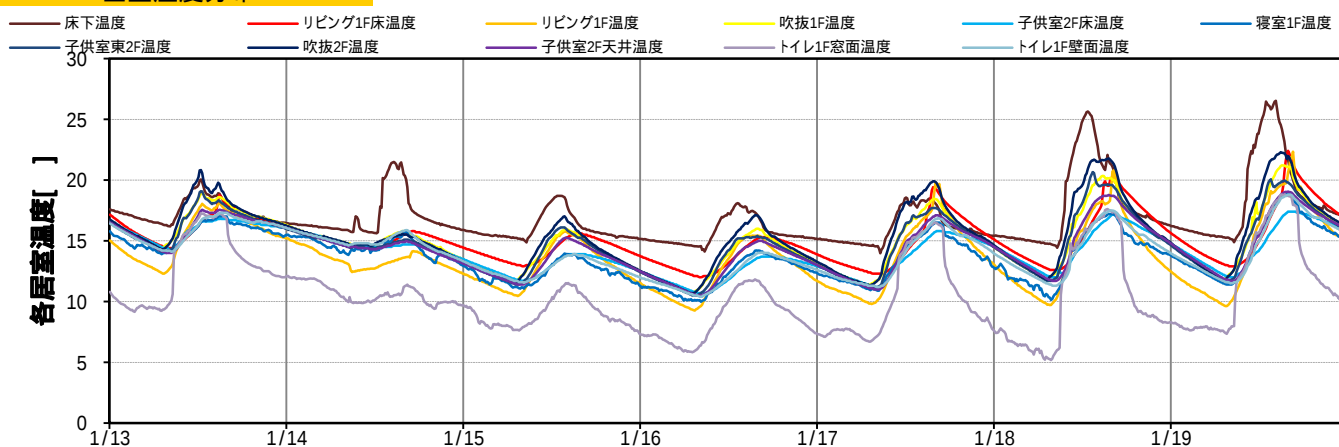
各居室温度状況



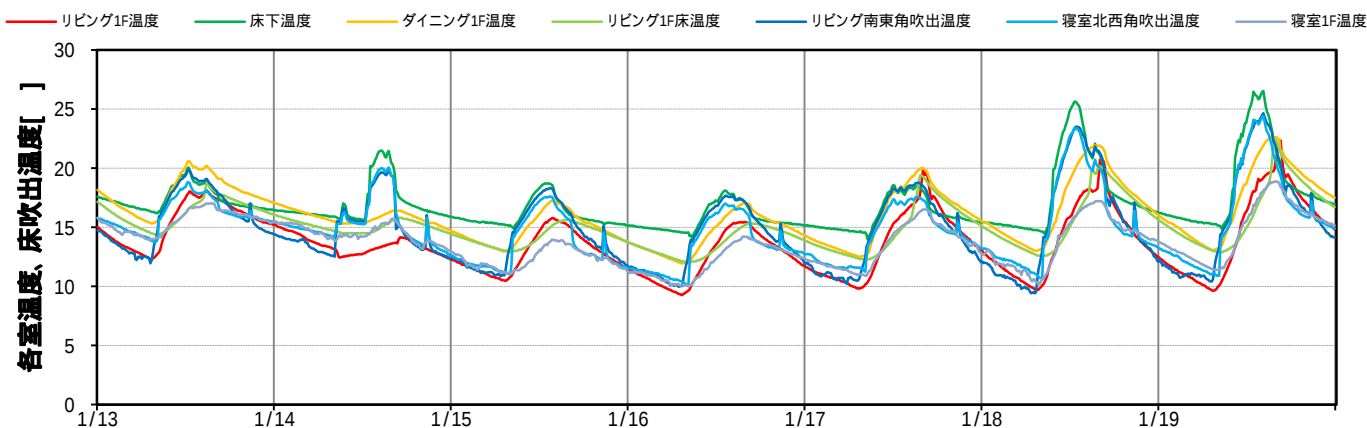
各部屋空気質



垂直温度分布



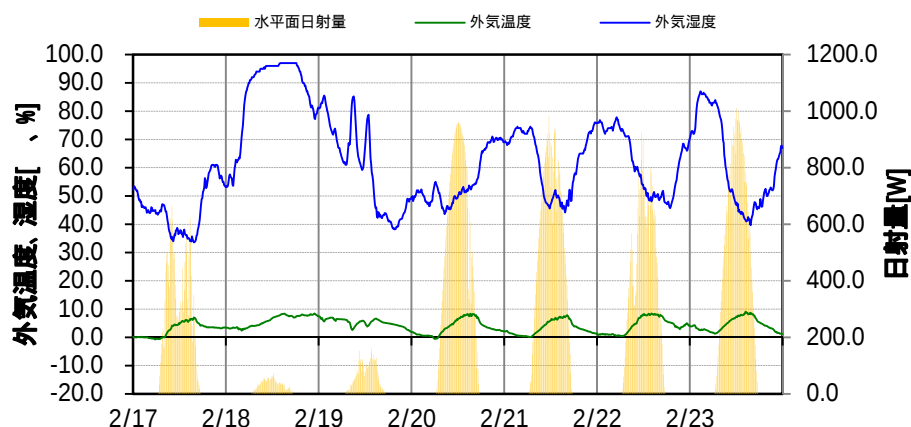
床下熱融通



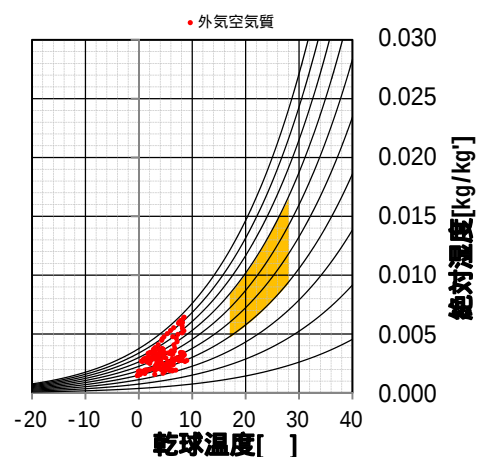
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[°C]	13.8	16.2	15.2	-	14.5	16.6	13.8	14.8	14.6	16.9	15.1	14.1	14.4	5.1	14.9	10.5	14.1
湿度[%]	33.6	30.5	31.5	-	35.6	28.0	38.5	34.2	34.5	29.7				60.1			
絶対湿度[kg/kg]	0.003	0.003	0.003	-	0.004	0.003	0.004	0.004	0.004	0.004				0.003			
日較差[°C]	7.7	6.1	6.2	-	4.5	8.6	4.7	5.9	8.0	6.4	5.2	3.6	5.0	6.7	6.3	7.8	4.8
外気との差[°C]	8.6	11.0	10.1	-	9.3	11.4	8.6	9.6	9.5	11.8	10.0	9.0	9.3	-	9.8	5.4	8.9

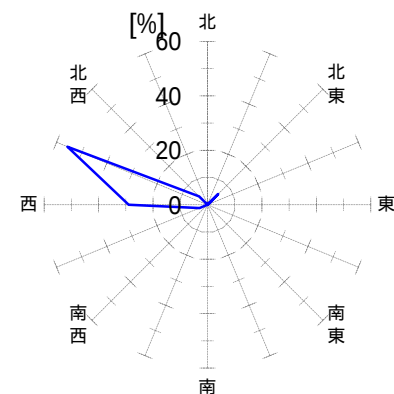
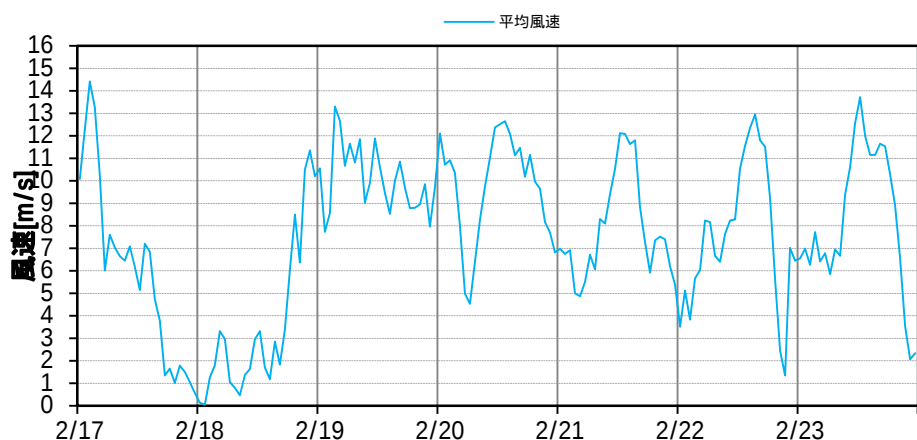
外気温、日射量



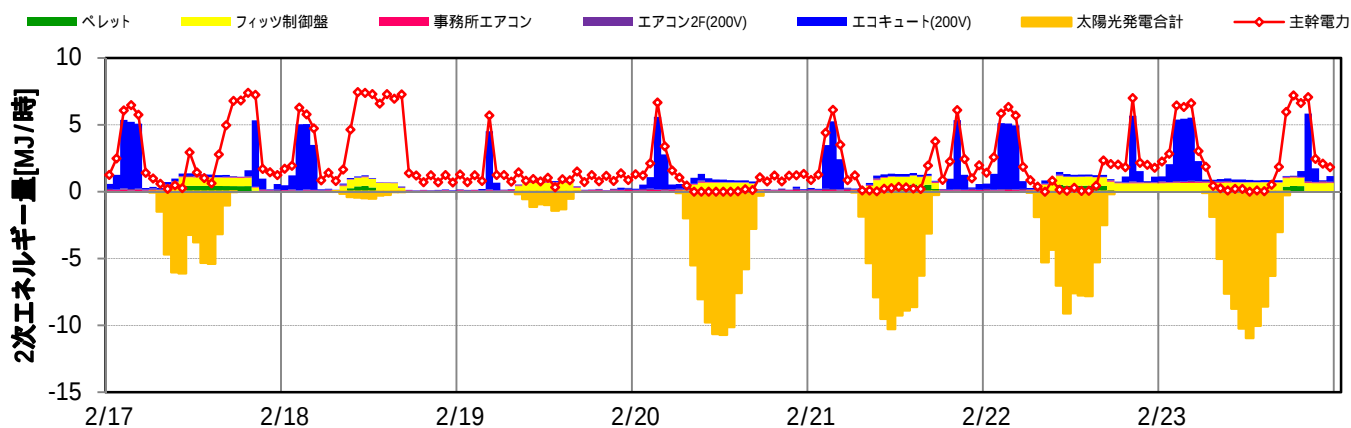
外気空気質 (1時間平均)



風向・風速



電力消費 (1時間積算)



1日平均データ

	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	271	36	69	437	425	374	439	293
発電量[MJ]	40.3	2.5	7.0	73.3	71.3	58.8	72.7	46.5
発電効率[%]	14.8	7.1	10.1	16.7	16.8	15.7	16.6	14.0
主幹消費量[MJ]	72.4	2.2	117.3	25.2	40.8	48.2	65.4	53.1

晴天日には日中の外気温は8℃程度まで上がるものの、夜間の放射冷却の影響で明け方の外気温は氷点下となる日もあった。一方で、曇天日には一日中ほぼ一定の温度変化となっている。2月19日(火)は休館日であり、曇天のため集熱はなかったが、床下ファンコイルユニットの運転のため基礎に蓄熱されていた熱が少し取り出されていた(15℃程度で居室では吹き出すために暖房として効果はないが、室温低下は遅くなっている。ファン消費電力との兼ね合いもあるが、集熱しない時に循環運転を行って基礎から熱を取り出すの也有効か。))。

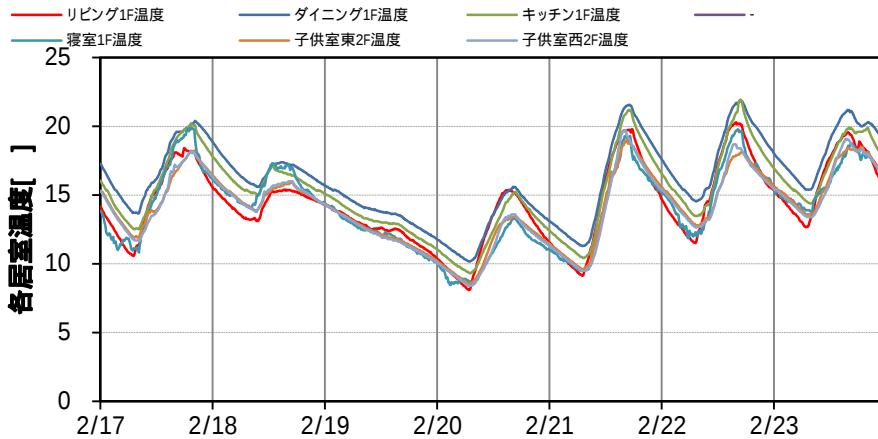
省エネルギー地域区分:

地域

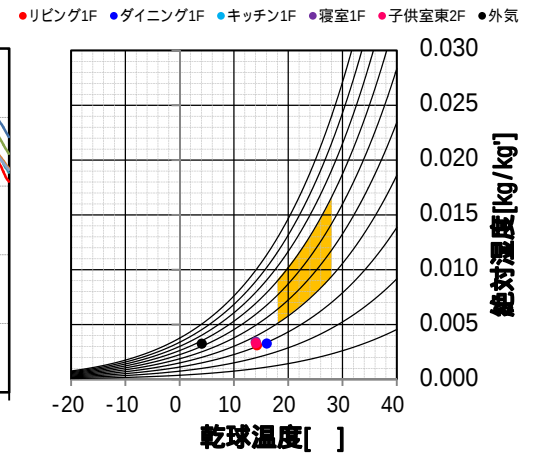
パッシブ地域区分:

ほ地域

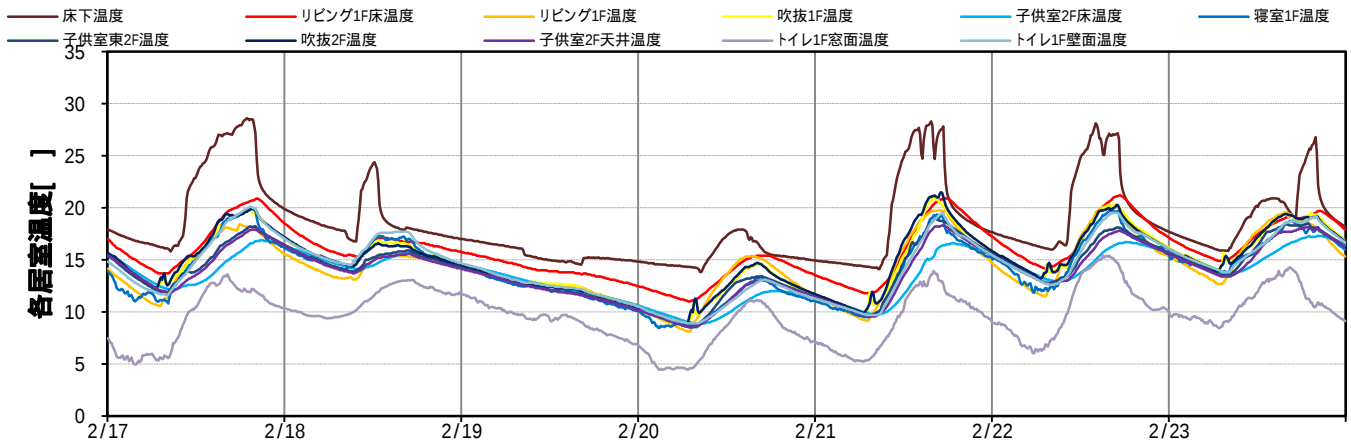
各居室温度状況



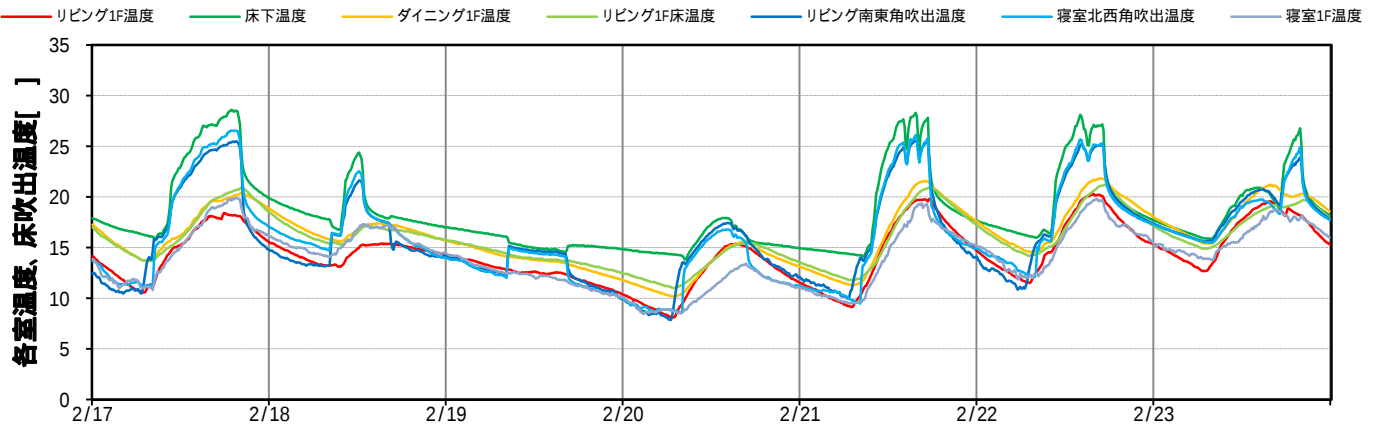
各部屋空気質



垂直温度分布



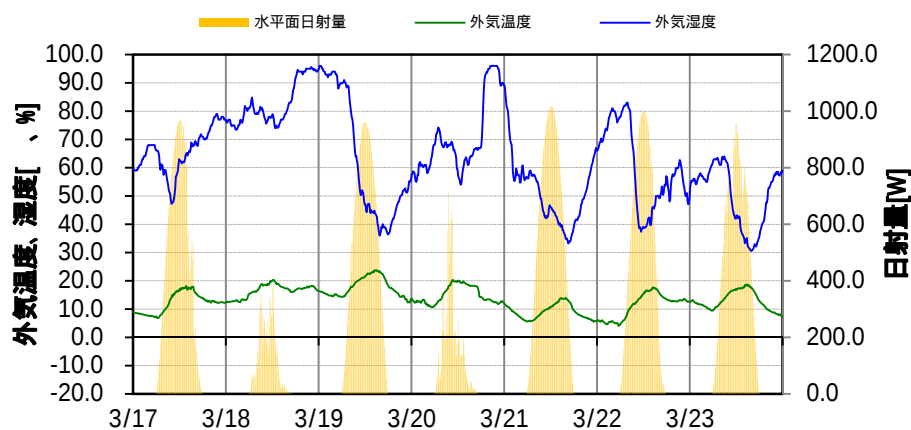
床下熱融通



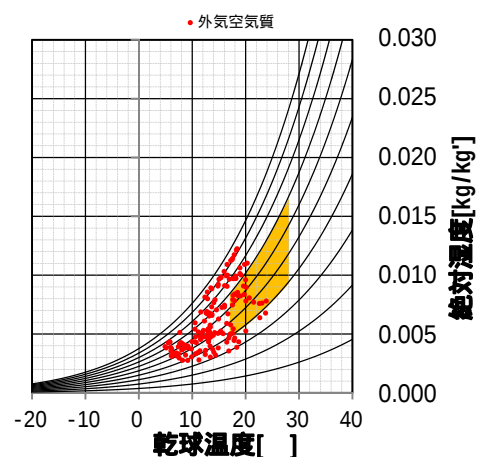
1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[]	14.3	16.2	15.3	-	14.7	16.3	14.1	14.1	14.1	18.5	15.9	13.7	13.9	4.2	14.8	9.7	14.4
湿度[%]	30.0	28.1	29.3	-	32.1	26.7	33.5	32.1	32.1	24.2				61.8			
絶対湿度[kg/kg]	0.003	0.003	0.003	-	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003				0.003			
日較差[]	6.8	6.1	6.4	-	5.4	8.2	6.3	5.4	5.8	9.2	5.6	4.0	5.1	7.4	6.4	6.8	6.3
外気との差[]	10.2	12.0	11.1	-	10.5	12.1	9.9	10.0	9.9	14.3	11.7	9.5	9.7	-	10.6	5.5	10.3

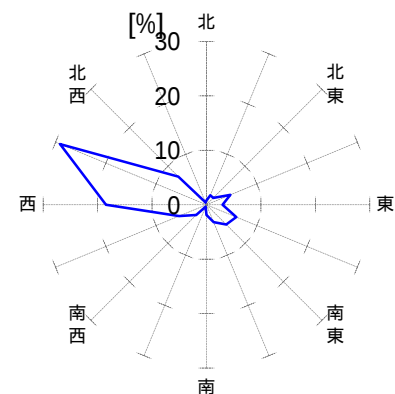
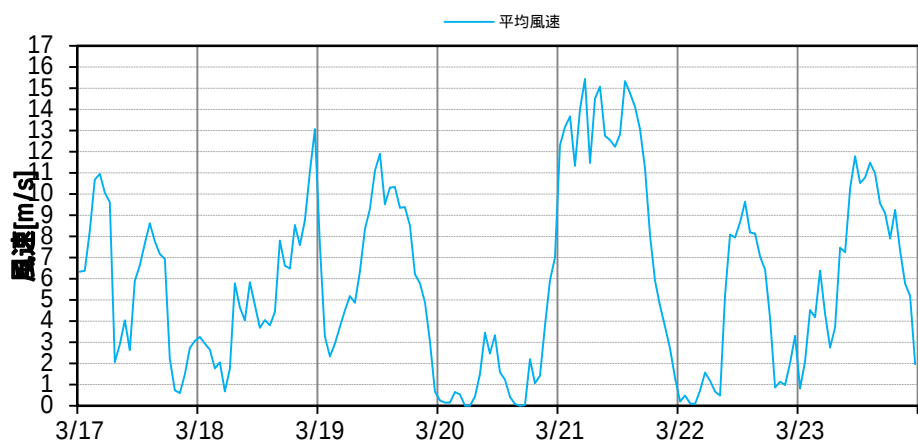
外気温、日射量



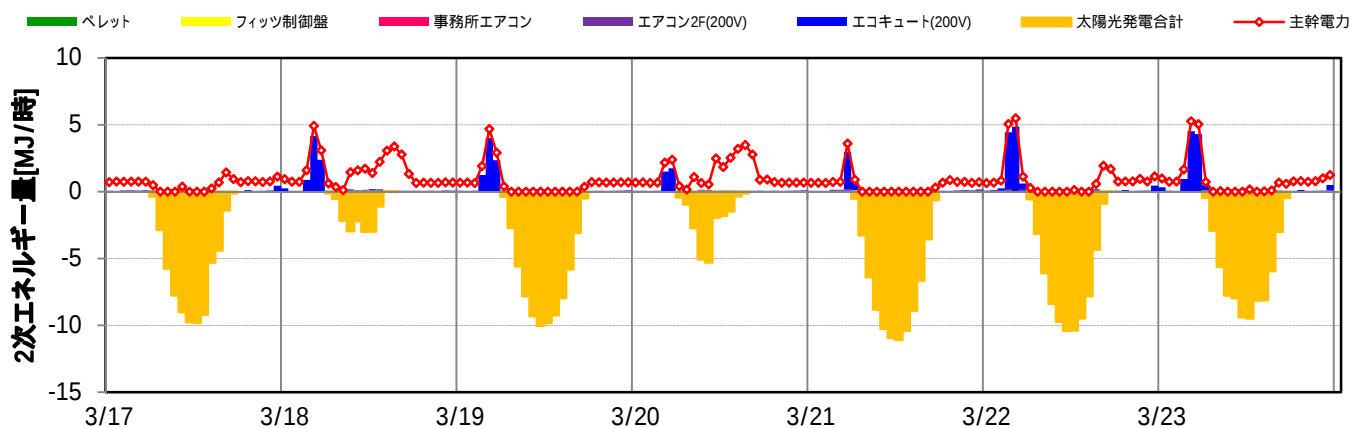
外気空気質(1時間平均)



風向・風速



電力消費(1時間積算)



1日平均データ

	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	3/23	平均
パネル面積[m2]	24.0	-	-	-	-	-	-	
パネル入射[MJ]	477	139	516	175	557	511	502	411
発電量[MJ]	65.7	15.1	72.2	20.2	81.4	71.2	69.3	56.4
発電効率[%]	13.8	10.9	14.0	11.5	14.6	13.9	13.8	13.2
主幹消費量[MJ]	13.5	1.4	53.5	31.7	12.6	23.8	21.6	22.6

3月中旬になると、外気温も高くなり、日射量も大きいために、ダイレクトゲインのみでもある程度の室温が担保されていることがわかる。15℃程度まで室温が下がることもあるが、これを許容できるのであれば、ダイレクトゲインとFitzソーラーシステムの組み合わせでこのような春先の少し肌寒い時期でも十分に生活が可能である。

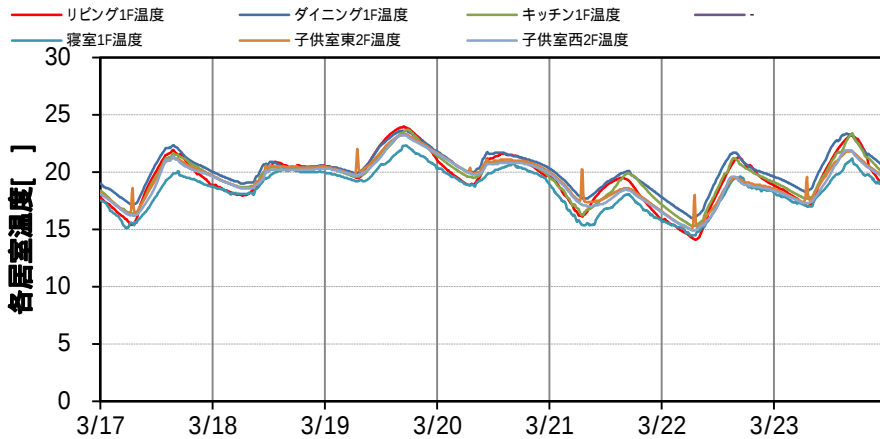
省エネルギー地域区分:

地域

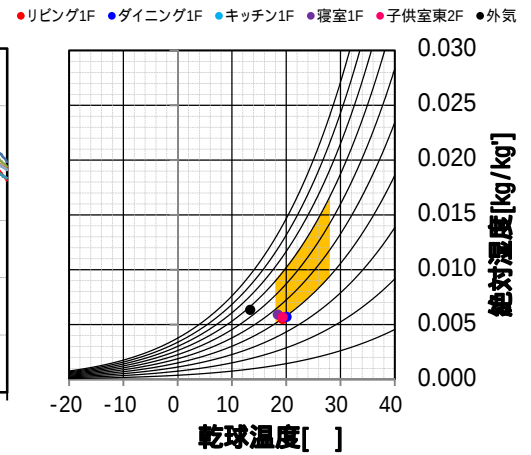
パッシブ地域区分:

ほ地域

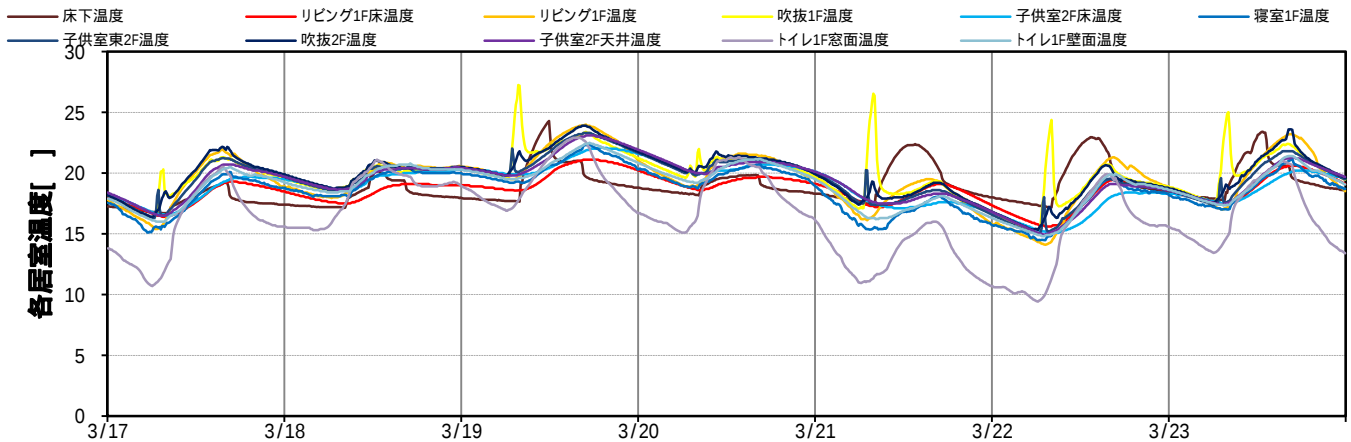
各居室温度状況



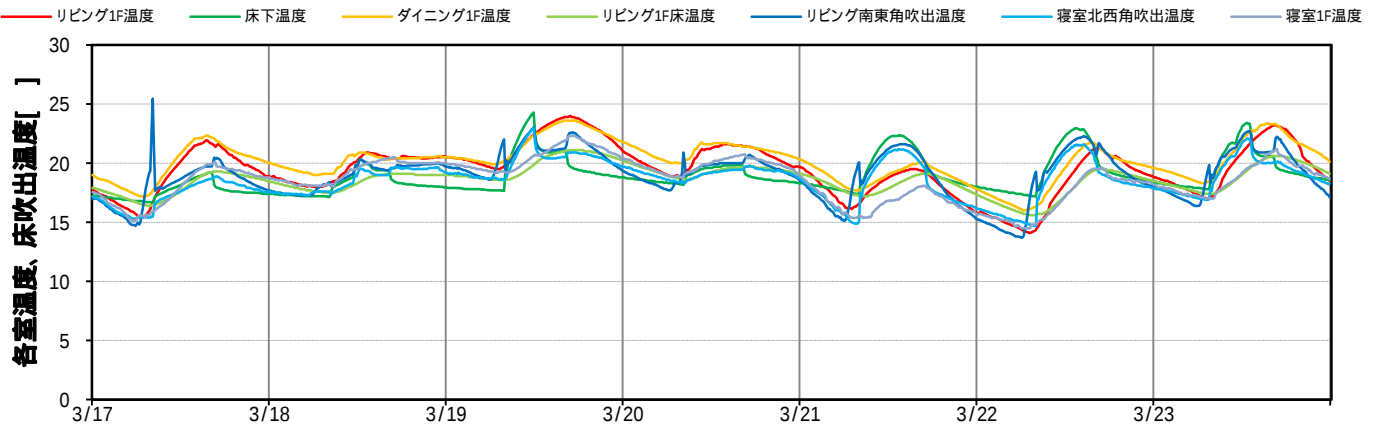
各部屋空気質



垂直温度分布



床下熱融通



1週間平均データ

	リビング1F	ダイニング1F	キッチン1F	-	洗面所1F	土間1F	寝室1F	子供室東2F	子供室西2F	床下	リビング1F床	子供室2F床	子供室2F天井	外気	浴室1F	トイレ1F窓面	トイレ1F壁面
温度[℃]	19.4	20.2	19.6	-	19.1	21.1	18.6	19.4	19.2	18.9	18.6	18.9	19.3	13.5	19.4	16.6	19.0
湿度[%]	38.4	38.2	38.4	-	41.2	35.7	43.5	39.7	40.4	40.2				63.5			
絶対湿度[kg/kg]	0.005	0.006	0.005	-	0.006	0.006	0.006	0.006	0.006	0.005				0.006			
日較差[℃]	4.8	3.7	4.0	-	3.2	4.9	3.6	3.5	3.6	4.3	2.5	2.6	3.3	10.6	3.8	7.4	3.7
外気との差[℃]	6.0	6.7	6.1	-	5.6	7.6	5.1	6.0	5.8	5.4	5.1	5.5	5.8	-	5.9	3.1	5.5